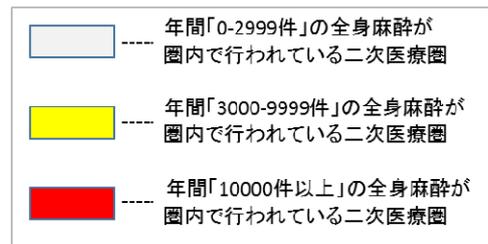
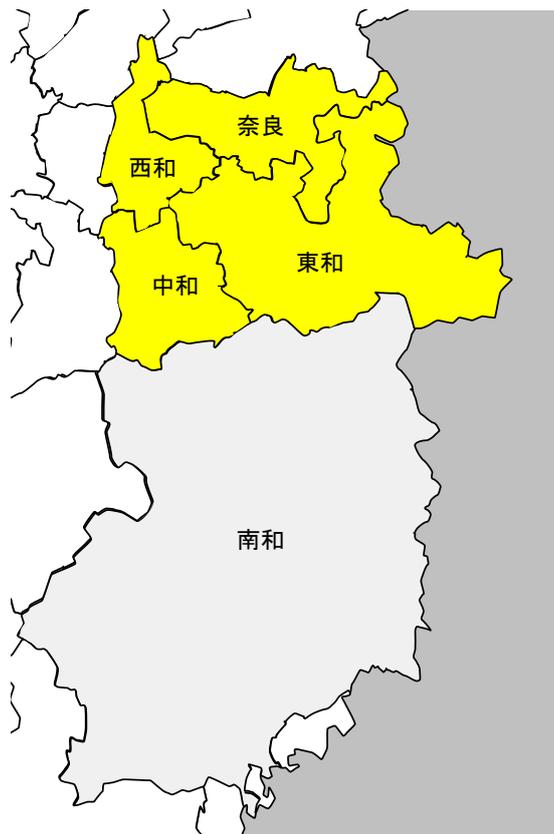


29. 奈良県



目次

奈良県	29	-	3
1. 奈良医療圏	29	-	9
2. 東和医療圏	29	-	15
3. 西和医療圏	29	-	21
4. 中和医療圏	29	-	27
5. 南和医療圏	29	-	33

奈良県

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は66,546人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は909人(38%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は242人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

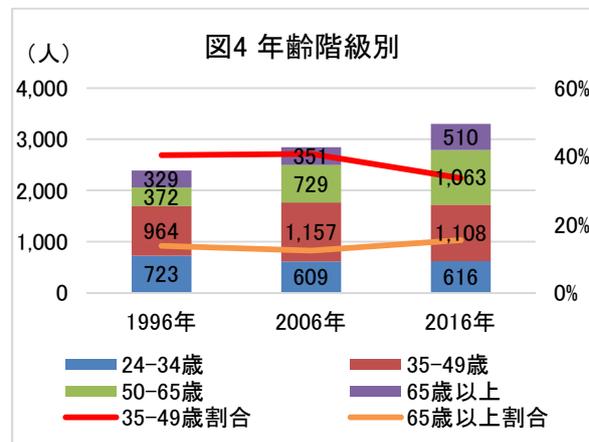
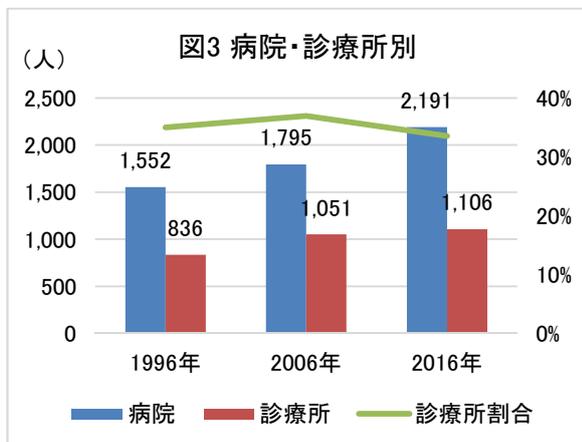
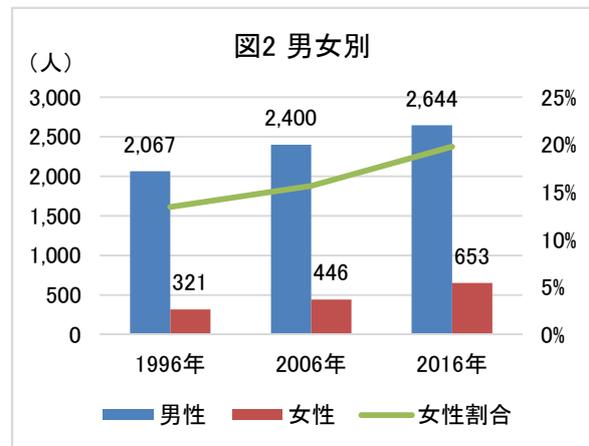
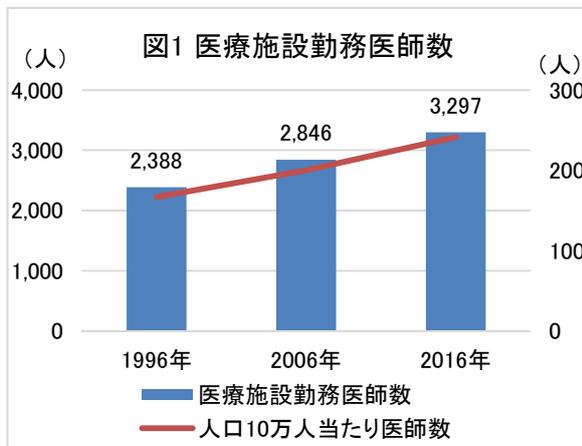
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて577人(28%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に332人(103%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて639人(41%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に270人(32%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は144人(15%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて181人(55%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

奈良県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,430,862	1,421,310	1,364,316	-66,546	-5%	-9,552	-1%	-56,994	-4%	
総医師数	2,441	2,950	3,407	966	40%	509	21%	457	15%	
人口10万対	170.6	207.6	249.7	79.1	46%	37.0	22%	42.2	20%	
医療施設勤務医師数	2,388	2,846	3,297	909	38%	458	19%	451	16%	
人口10万対	166.9	200.2	241.7	74.8	45%	33.3	20%	41.4	21%	
男性医師数	2,067	2,400	2,644	577	28%	333	16%	244	10%	
人口10万対	144.5	168.9	193.8	49.3	34%	24.4	17%	24.9	15%	
女性医師数	321	446	653	332	103%	125	39%	207	46%	
人口10万対	22.4	31.4	47.9	25.4	113%	8.9	40%	16.5	53%	
病院勤務医師数	1,552	1,795	2,191	639	41%	243	16%	396	22%	
人口10万対	108.5	126.3	160.6	52.1	48%	17.8	16%	34.3	27%	
診療所勤務医師数	836	1,051	1,106	270	32%	215	26%	55	5%	
人口10万対	58.4	73.9	81.1	22.6	39%	15.5	27%	7.1	10%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.0	47.5	49.6	4.6	10%	2.5	6%	2.2	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	723	609	616	-107	-15%	-114	-16%	7	1%
	35-49歳	964	1,157	1,108	144	15%	193	20%	-49	-4%
	50-64歳	372	729	1,063	691	186%	357	96%	334	46%
	65歳以上	329	351	510	181	55%	22	7%	159	45%
	75歳以上(再掲)	76	151	158	82	108%	75	99%	7	5%
男性	24-34歳	583	447	420	-163	-28%	-136	-23%	-27	-6%
	35-49歳	860	985	850	-10	-1%	125	15%	-135	-14%
	50-64歳	341	652	916	575	169%	311	91%	264	40%
	65歳以上	283	316	458	175	62%	33	12%	142	45%
	75歳以上(再掲)	60	131	139	79	132%	71	118%	8	6%
女性	24-34歳	140	162	196	56	40%	22	16%	34	21%
	35-49歳	104	172	258	154	148%	68	65%	86	50%
	50-64歳	31	77	147	116	374%	46	148%	70	91%
	65歳以上	46	35	52	6	13%	-11	-24%	17	49%
	75歳以上(再掲)	16	20	19	3	19%	4	25%	-1	-5%
病院	24-34歳	688	584	601	-87	-13%	-104	-15%	17	3%
	35-49歳	670	831	883	213	32%	161	24%	52	6%
	50-64歳	143	318	556	413	289%	175	122%	238	75%
	65歳以上	51	62	151	100	196%	11	22%	89	144%
	75歳以上(再掲)	9	15	31	22	244%	6	67%	16	107%
診療所	24-34歳	35	25	15	-20	-57%	-10	-29%	-10	-40%
	35-49歳	294	326	225	-69	-23%	32	11%	-101	-31%
	50-64歳	229	411	507	278	121%	182	79%	96	23%
	65歳以上	278	289	359	81	29%	11	4%	70	24%
	75歳以上(再掲)	67	136	127	60	90%	69	103%	-9	-7%
	85歳以上(再掲)	19	14	35	16	84%	-5	-26%	21	150%

奈良県

＜医師数の推移＞

奈良県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,388	166.9	48	2,846	200.2	49	3,297	241.7	50	909	38%	74.8	45%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	973	68.0	48	1,124	79.1	50	1,232	90.3	50	259	27%	22.3	33%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	146	10.2	48	145	10.2	47	158	11.6	47	12	8%	1.4	13%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	89	6.2	45	121	8.5	47	161	11.8	49	72	81%	5.6	90%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	226	15.8	45	221	15.5	46	220	16.1	46	-6	-3%	0.3	2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	8	0.6	51	9	0.7	50	9		0.7	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	26	1.8	51	31	2.2	51	37	2.7	51	11	42%	0.9	49%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	59	4.1	49	75	5.3	52	81	5.9	51	22	37%	1.8	44%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	197	13.8	51	246	17.3	55	263	19.3	55	66	34%	5.5	40%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	6	0.4	45	17	1.2	48	20	1.5	46	14	233%	1.0	250%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	54	3.8	45	84	5.9	49	103	7.5	51	49	91%	3.8	100%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	119	8.3	49	144	10.1	51	147	10.8	51	28	24%	2.5	30%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	85	5.9	47	99	7.0	50	112	8.2	53	27	32%	2.3	38%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	62	4.3	51	79	5.6	53	95	7.0	56	33	53%	2.6	61%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	113	7.9	45	109	7.7	46	138	10.1	49	25	22%	2.2	28%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.1	42	10	0.7	44	38	2.8	55	36	1800%	2.6	1893%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	68	4.8	55	68	4.8	53	98	7.2	55	30	44%	2.4	51%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	46	3.2	48	70	4.9	50	87	6.4	48	41	89%	3.2	98%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				26	1.8	54	42	3.1	52	16	62%	1.2	68%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				111	7.8	46	194	14.2	51	194	75%	6.4	82%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	117	8.2	58	58	4.1	48	62	4.5	45	-55	-47%	-3.6	-44%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

奈良県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は203,707人(-15%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は808人(25%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は354人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は46%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

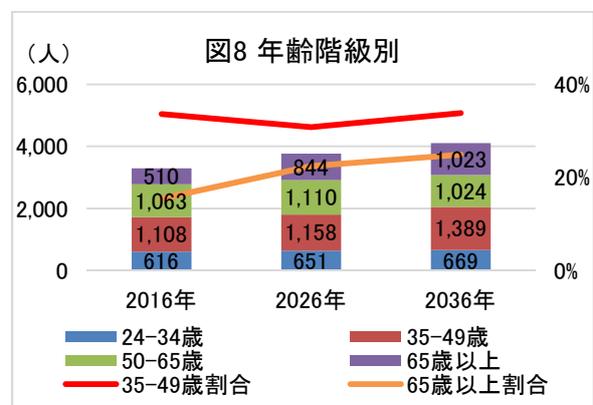
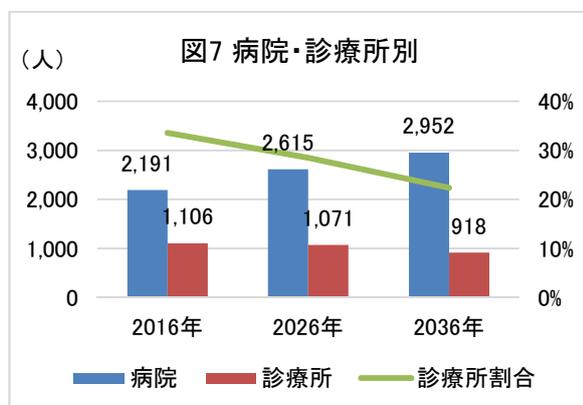
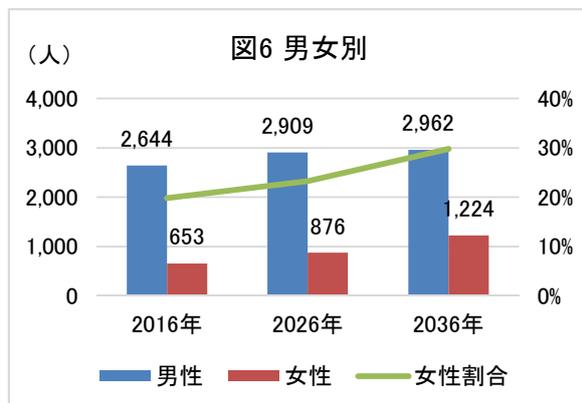
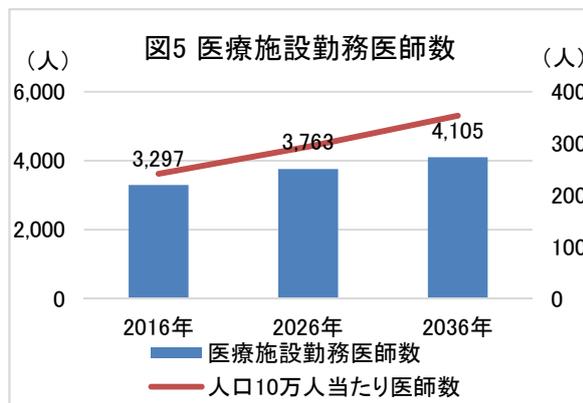
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて318人(12%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に571人(87%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて761人(35%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に188人(-17%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は22%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は281人(25%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて513人(101%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



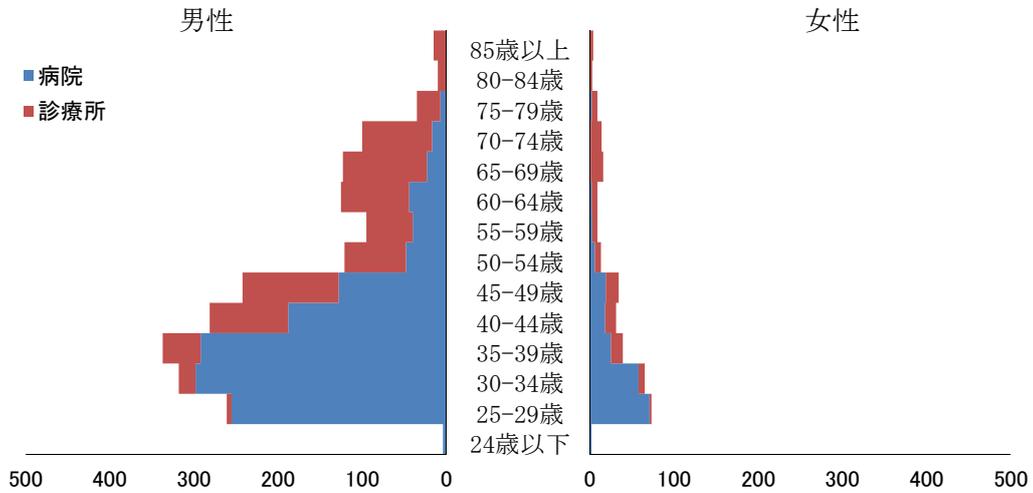
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

奈良県

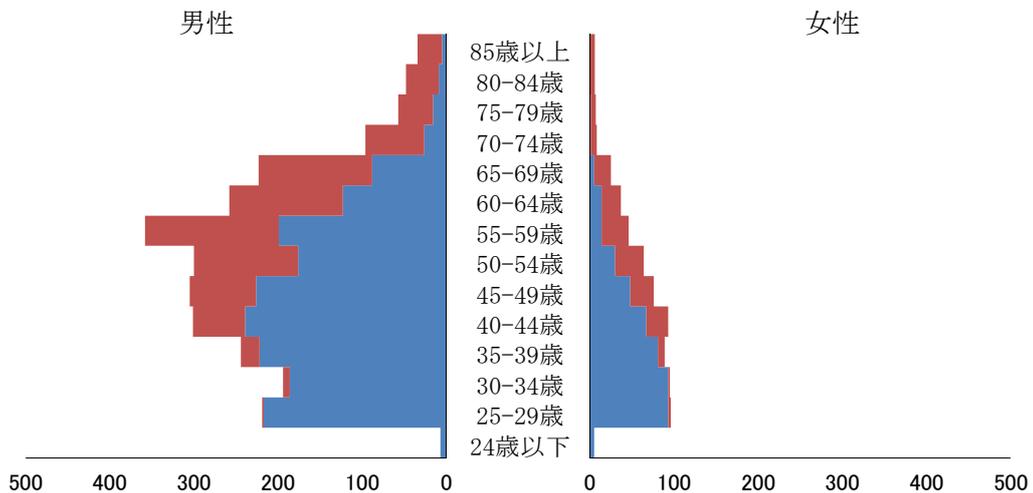
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

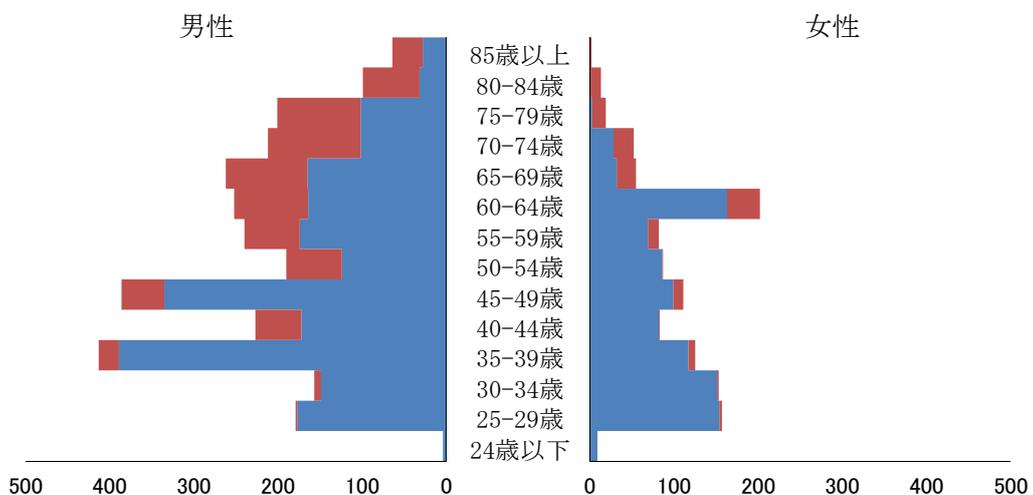
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

奈良県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,364,316	1,279,718	1,160,609	-203,707	-15%	-84,598	-6%	-119,109	-9%	
医療施設勤務医師数	3,297	3,763	4,105	808	25%	466	14%	342	9%	
人口10万対	241.7	294.0	353.7	112.0	46%	52.4	22%	59.6	20%	
男性医師数	2,644	2,909	2,962	318	12%	265	10%	53	2%	
人口10万対	193.8	227.3	255.2	61.4	32%	33.5	17%	27.9	12%	
女性医師数	653	876	1,224	571	87%	223	34%	348	40%	
人口10万対	47.9	68.5	105.5	57.6	120%	20.6	43%	37.0	54%	
病院勤務医師数	2,191	2,615	2,952	761	35%	424	19%	337	13%	
人口10万対	160.6	204.3	254.3	93.8	58%	43.7	27%	50.0	24%	
診療所勤務医師数	1,106	1,071	918	-188	-17%	-35	-3%	-153	-14%	
人口10万対	81.1	83.7	79.1	-2.0	-2%	2.6	3%	-4.6	-5%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	616	651	669	53	9%	35	6%	18	3%
	35-49歳	1,108	1,158	1,389	281	25%	50	5%	231	20%
	50-64歳	1,063	1,110	1,024	-39	-4%	47	4%	-86	-8%
	65歳以上	510	844	1,023	513	101%	334	65%	179	21%
	75歳以上(再掲)	158	259	419	261	165%	101	64%	160	62%
男性	24-34歳	420	444	340	-80	-19%	24	6%	-104	-23%
	35-49歳	850	848	1,038	188	22%	-2	0%	190	22%
	50-64歳	916	859	723	-193	-21%	-57	-6%	-136	-16%
	65歳以上	458	758	861	403	88%	300	66%	103	14%
	75歳以上(再掲)	139	225	363	224	161%	86	62%	138	61%
女性	24-34歳	196	206	321	125	64%	10	5%	115	56%
	35-49歳	258	315	367	109	42%	57	22%	52	17%
	50-64歳	147	271	373	226	154%	124	84%	102	38%
	65歳以上	52	84	163	111	213%	32	62%	79	94%
	75歳以上(再掲)	19	29	50	31	163%	10	53%	21	72%
病院	24-34歳	601	635	653	52	9%	34	6%	18	3%
	35-49歳	883	971	1,162	279	32%	88	10%	191	20%
	50-64歳	556	674	665	109	20%	118	21%	-9	-1%
	65歳以上	151	335	472	321	213%	184	122%	137	41%
	75歳以上(再掲)	31	91	163	132	426%	60	194%	72	79%
診療所	24-34歳	15	15	15	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	225	132	135	-90	-40%	-93	-41%	3	2%
	50-64歳	507	416	251	-256	-50%	-91	-18%	-165	-40%
	65歳以上	359	508	517	158	44%	149	42%	9	2%
	75歳以上(再掲)	127	179	250	123	97%	52	41%	71	40%
	85歳以上(再掲)	35	33	47	12	34%	-2	-6%	14	42%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

奈良医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は7,729人(-2%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は326人(55%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は255人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は58%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

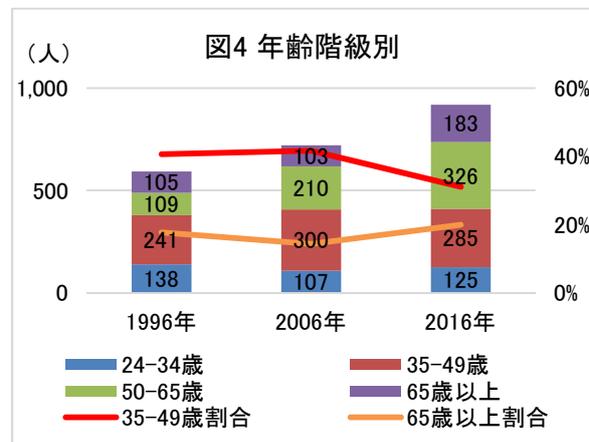
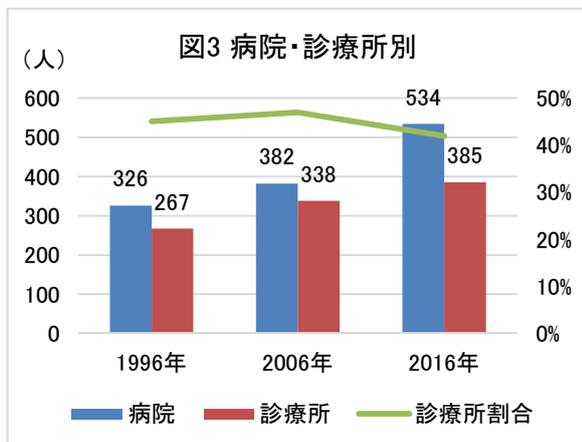
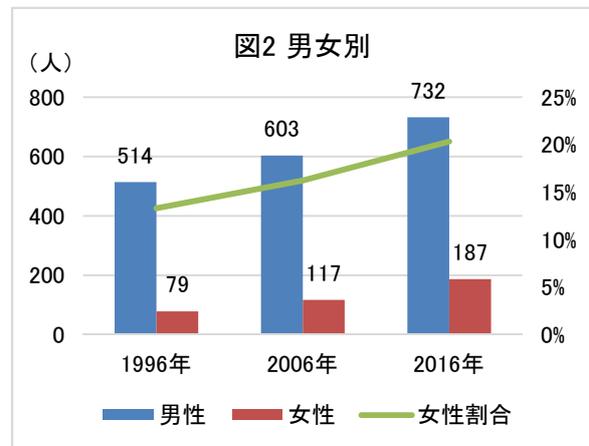
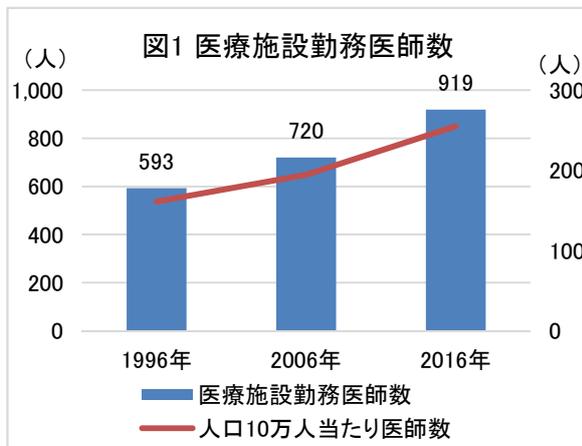
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて218人(42%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に108人(137%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて208人(64%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に118人(44%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は42%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は44人(18%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて78人(74%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

奈良医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	368,039	370,102	360,310	-7,729	-2%	2,063	1%	-9,792	-3%	
総医師数	608	750	945	337	55%	142	23%	195	26%	
人口10万対	165.2	202.6	262.3	97.1	59%	37.4	23%	59.6	29%	
医療施設勤務医師数	593	720	919	326	55%	127	21%	199	28%	
人口10万対	161.1	194.5	255.1	93.9	58%	33.4	21%	60.5	31%	
男性医師数	514	603	732	218	42%	89	17%	129	21%	
人口10万対	139.7	162.9	203.2	63.5	45%	23.3	17%	40.2	25%	
女性医師数	79	117	187	108	137%	38	48%	70	60%	
人口10万対	21.5	31.6	51.9	30.4	142%	10.1	47%	20.3	64%	
病院勤務医師数	326	382	534	208	64%	56	17%	152	40%	
人口10万対	88.6	103.2	148.2	59.6	67%	14.6	17%	45.0	44%	
診療所勤務医師数	267	338	385	118	44%	71	27%	47	14%	
人口10万対	72.5	91.3	106.9	34.3	47%	18.8	26%	15.5	17%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.5	49.6	51.9	4.3	9%	2.1	4%	2.3	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	138	107	125	-13	-9%	-31	-22%	18	17%
	35-49歳	241	300	285	44	18%	59	24%	-15	-5%
	50-64歳	109	210	326	217	199%	101	93%	116	55%
	65歳以上	105	103	183	78	74%	-2	-2%	80	78%
	75歳以上(再掲)	21	42	45	24	114%	21	100%	3	7%
男性	24-34歳	112	73	87	-25	-22%	-39	-35%	14	19%
	35-49歳	215	248	199	-16	-7%	33	15%	-49	-20%
	50-64歳	97	189	281	184	190%	92	95%	92	49%
	65歳以上	90	93	165	75	83%	3	3%	72	77%
	75歳以上(再掲)	16	37	40	24	150%	21	131%	3	8%
女性	24-34歳	26	34	38	12	46%	8	31%	4	12%
	35-49歳	26	52	86	60	231%	26	100%	34	65%
	50-64歳	12	21	45	33	275%	9	75%	24	114%
	65歳以上	15	10	18	3	20%	-5	-33%	8	80%
	75歳以上(再掲)	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
病院	24-34歳	128	101	120	-8	-6%	-27	-21%	19	19%
	35-49歳	144	186	202	58	40%	42	29%	16	9%
	50-64歳	37	74	150	113	305%	37	100%	76	103%
	65歳以上	17	21	62	45	265%	4	24%	41	195%
	75歳以上(再掲)	3	5	9	6	200%	2	67%	4	80%
診療所	24-34歳	10	6	5	-5	-50%	-4	-40%	-1	-17%
	35-49歳	97	114	83	-14	-14%	17	18%	-31	-27%
	50-64歳	72	136	176	104	144%	64	89%	40	29%
	65歳以上	88	82	121	33	38%	-6	-7%	39	48%
	75歳以上(再掲)	18	37	36	18	100%	19	106%	-1	-3%
	85歳以上(再掲)	5	1	10	5	100%	-4	-80%	9	900%

奈良医療圏

＜医師数の推移＞

奈良医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、救急科であり、少ない診療科は、外科(総数)、小児外科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	593	161.1	47	720	194.5	49	919	255.1	52	326	55%	93.9	58%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	241	65.5	47	280	75.7	49	335	93.0	51	94	39%	27.5	42%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	40	10.9	50	44	11.9	51	49	13.6	51	9	23%	2.7	25%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	21	5.7	44	33	8.9	48	48	13.3	52	27	129%	7.6	133%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	52	14.1	43	52	14.1	44	52	14.4	44	0	0%	0.3	2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	7	1.9	47	7	1.9	1.9	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	10	2.7	43	14	3.8	45	22	6.1	51	12	120%	3.4	125%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	46	12.5	49	61	16.5	54	76	21.1	58	30	65%	8.6	69%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	7	1.9	49	7	1.9	1.9	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	14	3.8	45	25	6.8	52	35	9.7	57	21	150%	5.9	155%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	37	10.1	53	51	13.8	60	46	12.8	56	9	24%	2.7	27%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	24	6.5	49	31	8.4	54	32	8.9	55	8	33%	2.4	36%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	13	3.5	47	21	5.7	54	28	7.8	59	15	115%	4.2	120%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	32	8.7	47	33	8.9	49	43	11.9	53	11	34%	3.2	37%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	0.5	42	10	2.8	55	10	2.8	2.8	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	6	1.6	44	10	2.7	46	17	4.7	49	11	183%	3.1	189%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	1.9	44	14	3.8	47	21	5.8	47	14	200%	3.9	206%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				7	1.9	54	20	5.6	64	13	186%	3.7	193%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				33	8.9	47	47	13.0	50	47	42%	4.1	46%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	50	13.6	70	9	2.4	45	24	6.7	49	-26	-52%	-6.9	-51%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

奈良医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は54,872人(-15%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は326人(35%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は408人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は60%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

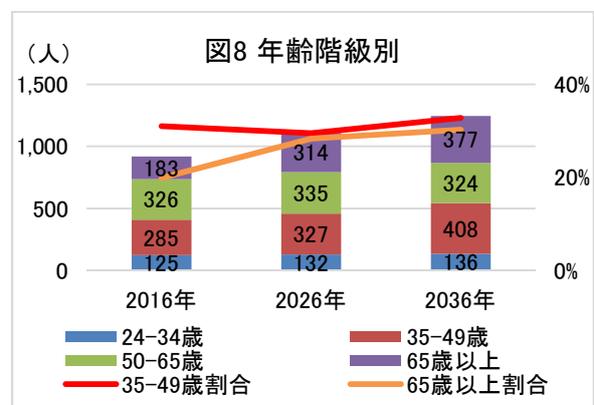
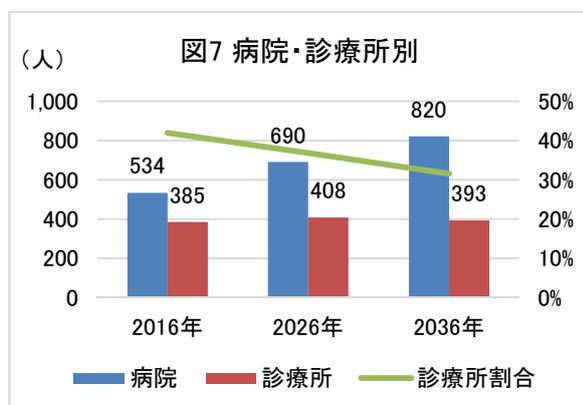
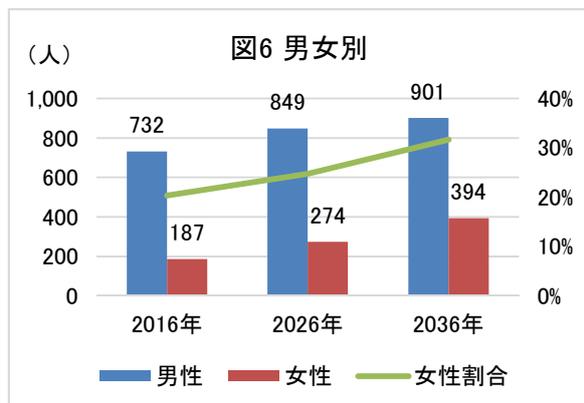
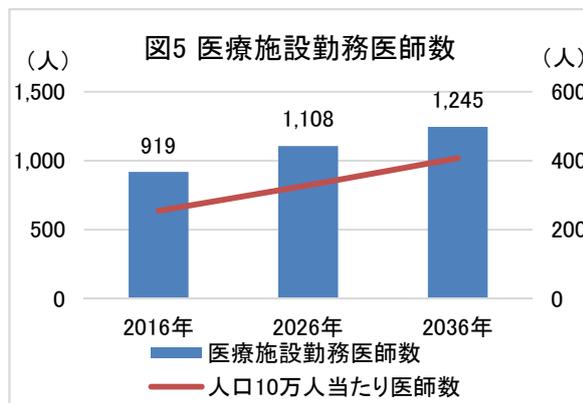
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて169人(23%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に207人(111%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は32%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて286人(54%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に8人(2%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は32%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は123人(43%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて194人(106%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



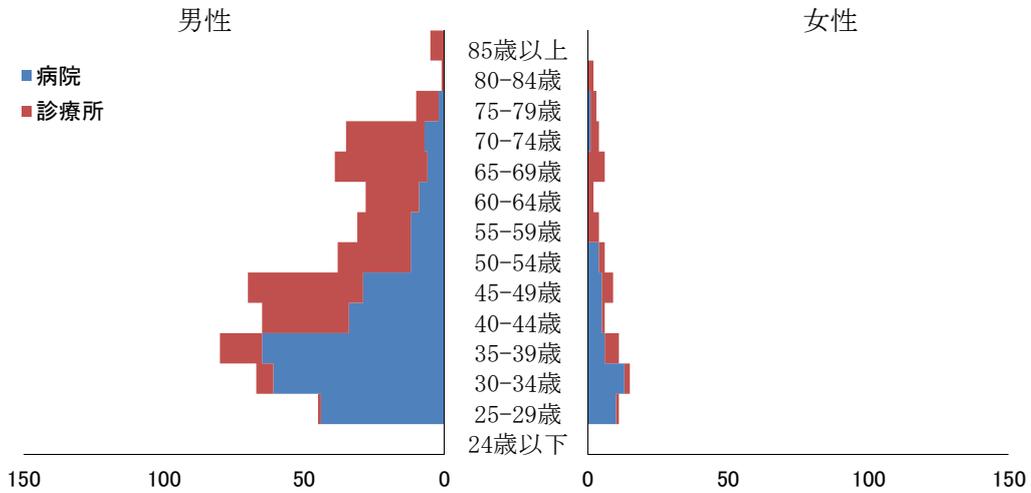
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

奈良医療圏

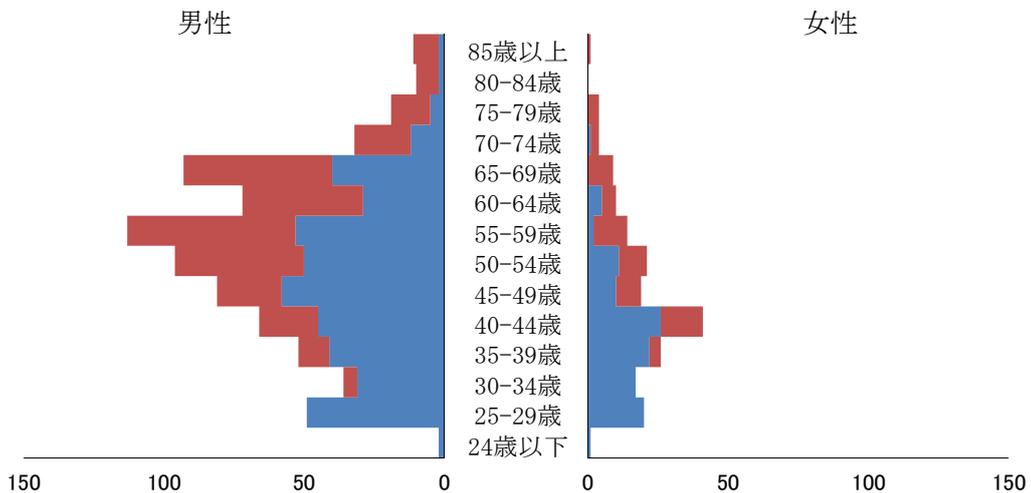
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

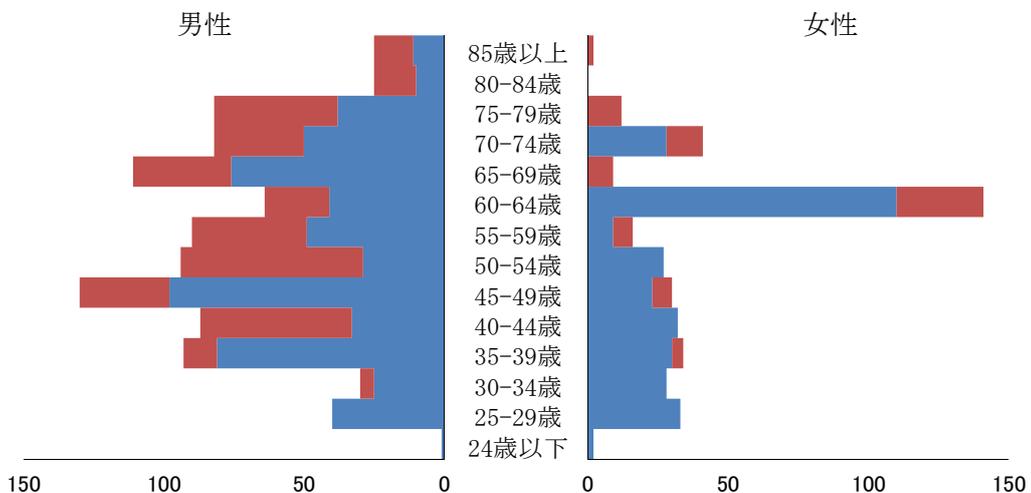
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

奈良医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	360,310	337,163	305,438	-54,872	-15%	-23,147	-6%	-31,725	-9%	
医療施設勤務医師数	919	1,108	1,245	326	35%	189	21%	137	12%	
人口10万対	255.1	328.6	407.6	152.6	60%	73.6	29%	79.0	24%	
男性医師数	732	849	901	169	23%	117	16%	52	6%	
人口10万対	203.2	251.8	295.0	91.8	45%	48.6	24%	43.2	17%	
女性医師数	187	274	394	207	111%	87	47%	120	44%	
人口10万対	51.9	81.3	129.0	77.1	149%	29.4	57%	47.7	59%	
病院勤務医師数	534	690	820	286	54%	156	29%	130	19%	
人口10万対	148.2	204.6	268.5	120.3	81%	56.4	38%	63.8	31%	
診療所勤務医師数	385	408	393	8	2%	23	6%	-15	-4%	
人口10万対	106.9	121.0	128.7	21.8	20%	14.2	13%	7.7	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	125	132	136	11	9%	7	6%	4	3%
	35-49歳	285	327	408	123	43%	42	15%	81	25%
	50-64歳	326	335	324	-2	-1%	9	3%	-11	-3%
	65歳以上	183	314	377	194	106%	131	72%	63	20%
	75歳以上(再掲)	45	92	151	106	236%	47	104%	59	64%
男性	24-34歳	87	92	70	-17	-20%	5	6%	-22	-24%
	35-49歳	199	227	303	104	52%	28	14%	76	33%
	50-64歳	281	246	206	-75	-27%	-35	-12%	-40	-16%
	65歳以上	165	284	322	157	95%	119	72%	38	13%
	75歳以上(再掲)	40	80	134	94	235%	40	100%	54	68%
女性	24-34歳	38	40	63	25	66%	2	5%	23	58%
	35-49歳	86	101	111	25	29%	15	17%	10	10%
	50-64歳	45	104	159	114	253%	59	131%	55	53%
	65歳以上	18	29	61	43	239%	11	61%	32	110%
	75歳以上(再掲)	5	10	13	8	160%	5	100%	3	30%
病院	24-34歳	120	127	131	11	9%	7	6%	4	3%
	35-49歳	202	237	293	91	45%	35	17%	56	24%
	50-64歳	150	193	193	43	29%	43	29%	0	0%
	65歳以上	62	133	203	141	227%	71	115%	70	53%
	75歳以上(再掲)	9	28	59	50	556%	19	211%	31	111%
診療所	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	83	82	84	1	1%	-1	-1%	2	2%
	50-64歳	176	138	127	-49	-28%	-38	-22%	-11	-8%
	65歳以上	121	183	177	56	46%	62	51%	-6	-3%
	75歳以上(再掲)	36	63	90	54	150%	27	75%	27	43%
	85歳以上(再掲)	10	10	17	7	70%	0	0%	7	70%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東和医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は31,880人(-13%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は91人(19%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は268人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は37%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

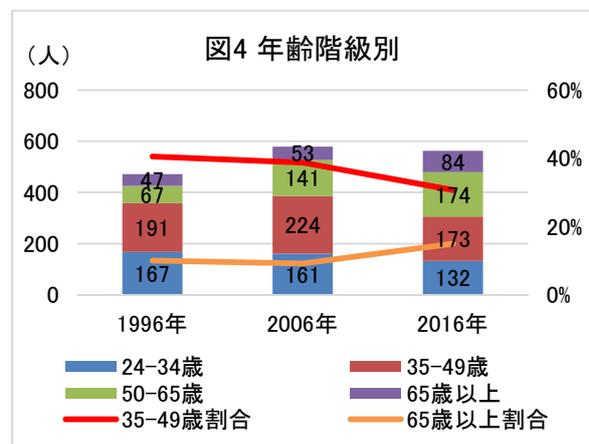
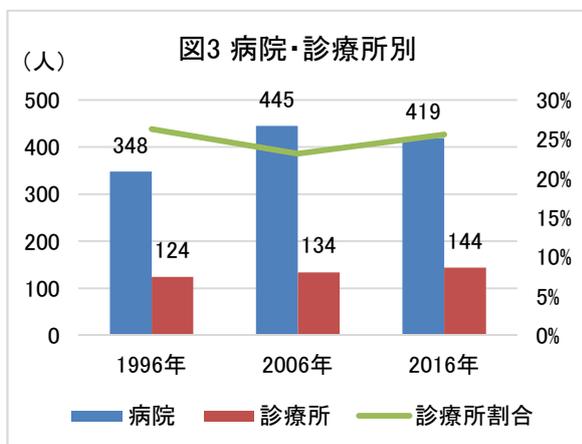
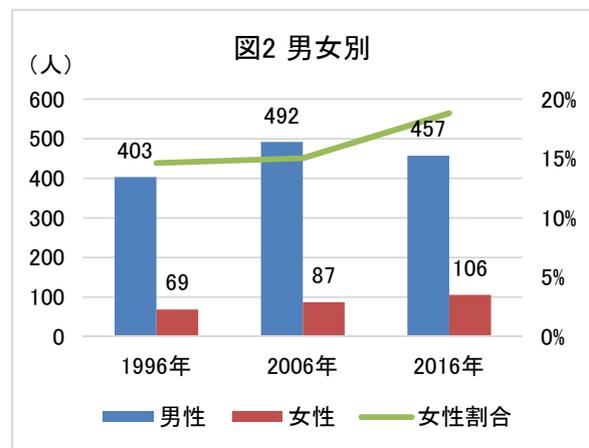
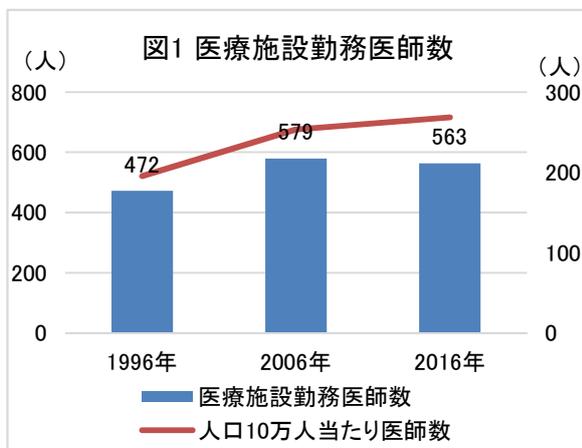
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて54人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に37人(54%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて71人(20%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に20人(16%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は26%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は18人(-9%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて37人(79%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年10%、2016年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

東和医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	241,621	228,586	209,741	-31,880	-13%	-13,035	-5%	-18,845	-8%	
総医師数	480	596	570	90	19%	116	24%	-26	-4%	
人口10万対	198.7	260.7	271.8	73.1	37%	62.1	31%	11.0	4%	
医療施設勤務医師数	472	579	563	91	19%	107	23%	-16	-3%	
人口10万対	195.3	253.3	268.4	73.1	37%	57.9	30%	15.1	6%	
男性医師数	403	492	457	54	13%	89	22%	-35	-7%	
人口10万対	166.8	215.2	217.9	51.1	31%	48.4	29%	2.7	1%	
女性医師数	69	87	106	37	54%	18	26%	19	22%	
人口10万対	28.6	38.1	50.5	22.0	77%	9.5	33%	12.5	33%	
病院勤務医師数	348	445	419	71	20%	97	28%	-26	-6%	
人口10万対	144.0	194.7	199.8	55.7	39%	50.6	35%	5.1	3%	
診療所勤務医師数	124	134	144	20	16%	10	8%	10	7%	
人口10万対	51.3	58.6	68.7	17.3	34%	7.3	14%	10.0	17%	
医療施設勤務医 平均年齢	43.1	45.2	48.9	5.8	13%	2.1	5%	3.7	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	167	161	132	-35	-21%	-6	-4%	-29	-18%
	35-49歳	191	224	173	-18	-9%	33	17%	-51	-23%
	50-64歳	67	141	174	107	160%	74	110%	33	23%
	65歳以上	47	53	84	37	79%	6	13%	31	58%
	75歳以上(再掲)	12	23	25	13	108%	11	92%	2	9%
男性	24-34歳	137	127	95	-42	-31%	-10	-7%	-32	-25%
	35-49歳	167	192	140	-27	-16%	25	15%	-52	-27%
	50-64歳	65	129	150	85	131%	64	98%	21	16%
	65歳以上	34	44	72	38	112%	10	29%	28	64%
	75歳以上(再掲)	8	16	21	13	163%	8	100%	5	31%
女性	24-34歳	30	34	37	7	23%	4	13%	3	9%
	35-49歳	24	32	33	9	38%	8	33%	1	3%
	50-64歳	2	12	24	22	1100%	10	500%	12	100%
	65歳以上	13	9	12	-1	-8%	-4	-31%	3	33%
	75歳以上(再掲)	4	7	4	0	0%	3	75%	-3	-43%
病院	24-34歳	164	159	131	-33	-20%	-5	-3%	-28	-18%
	35-49歳	149	191	140	-9	-6%	42	28%	-51	-27%
	50-64歳	30	86	115	85	283%	56	187%	29	34%
	65歳以上	5	9	33	28	560%	4	80%	24	267%
	75歳以上(再掲)	1	1	6	5	500%	0	0%	5	500%
診療所	24-34歳	3	2	1	-2	-67%	-1	-33%	-1	-50%
	35-49歳	42	33	33	-9	-21%	-9	-21%	0	0%
	50-64歳	37	55	59	22	59%	18	49%	4	7%
	65歳以上	42	44	51	9	21%	2	5%	7	16%
	75歳以上(再掲)	11	22	19	8	73%	11	100%	-3	-14%
	85歳以上(再掲)	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%

東和医療圏

＜医師数の推移＞

東和医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、心臓血管外科、整形外科、泌尿器科、放射線科であり、少ない診療科は、精神科、小児外科、皮膚科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、皮膚科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	472	195.3	51	579	253.3	56	563	268.4	53	91	19%	73.1	37%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	211	87.3	54	224	98.0	57	243	115.9	58	32	15%	28.5	33%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	28	11.6	51	29	12.7	53	24	11.4	47	-4	-14%	-0.1	-1%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	5	2.1	35	6	2.6	34	12	5.7	38	7	140%	3.7	176%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	46	19.0	48	53	23.2	57	46	21.9	54	0	0%	2.9	15%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.4	49	0	0.0	41	0		0.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	7	2.9	59	12	5.2	69	12	5.7	68	5	71%	2.8	97%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	10	4.1	49	16	7.0	59	12	5.7	50	2	20%	1.6	38%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	42	17.4	59	52	22.7	67	43	20.5	57	1	2%	3.1	18%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	3	1.2	52	4	1.7	52	4	1.9	49	1	33%	0.7	54%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	2.5	42	12	5.2	47	9	4.3	42	3	50%	1.8	73%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	22	9.1	51	22	9.6	50	23	11.0	52	1	5%	1.9	20%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	14	5.8	46	16	7.0	50	16	7.6	51	2	14%	1.8	32%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	14	5.8	57	19	8.3	66	18	8.6	62	4	29%	2.8	48%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	21	8.7	47	23	10.1	52	22	10.5	50	1	5%	1.8	21%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	3	1.3	49	4	1.9	50	4		1.9	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	18	7.4	63	23	10.1	71	25	11.9	68	7	39%	4.5	60%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	2.9	47	13	5.7	52	8	3.8	42	1	14%	0.9	32%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.4	43	1	0.5	40	0	0%	0.0	9%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				34	14.9	54	30	14.3	51	30	-12%	-0.6	-4%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	18	7.4	57	16	7.0	54	11	5.2	46	-7	-39%	-2.2	-30%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

東和医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は38,105人(-18%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は39人(-7%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は305人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

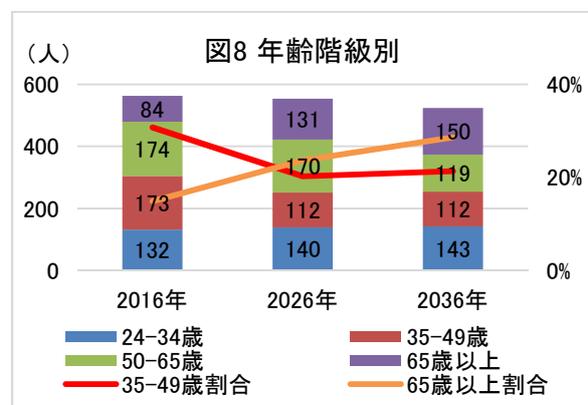
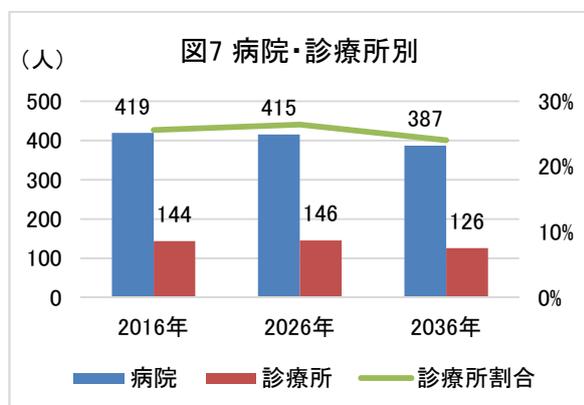
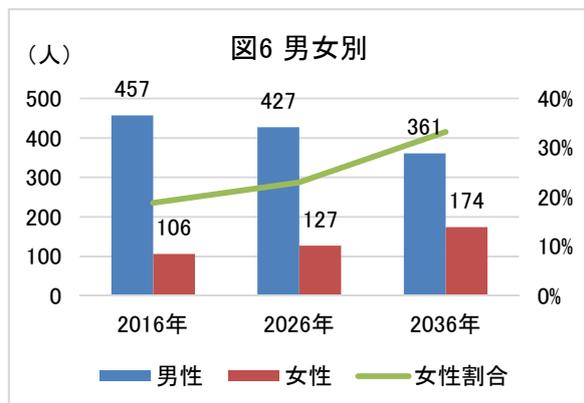
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて96人(-21%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に68人(64%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて32人(-8%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に18人(-13%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は61人(-35%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて66人(79%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



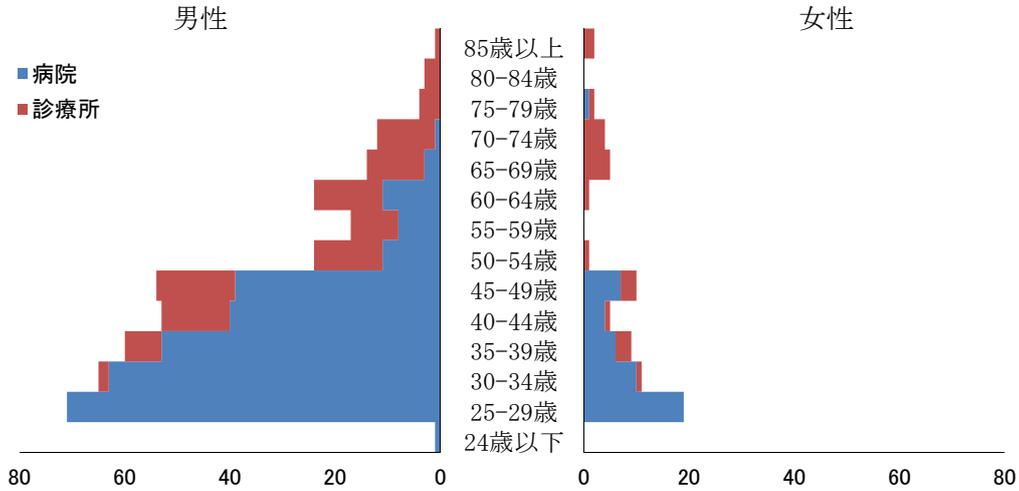
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東和医療圏

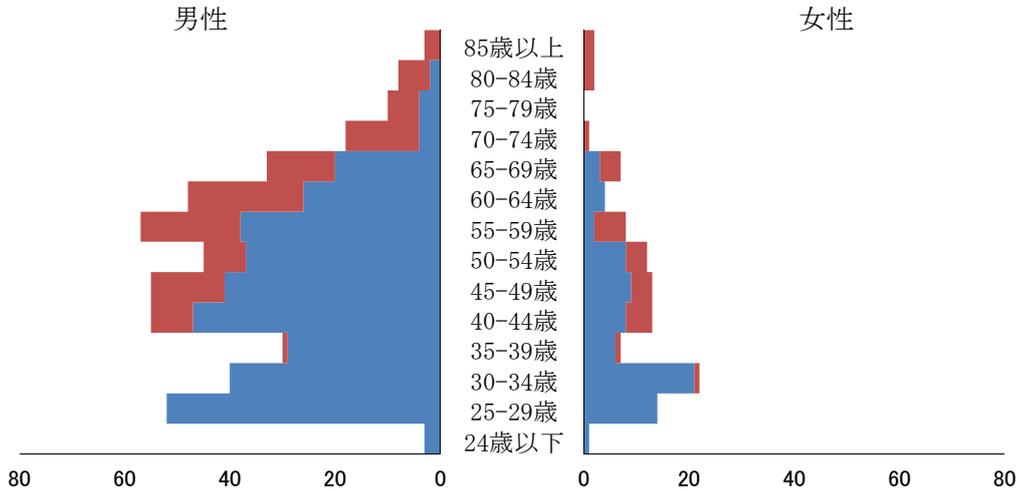
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

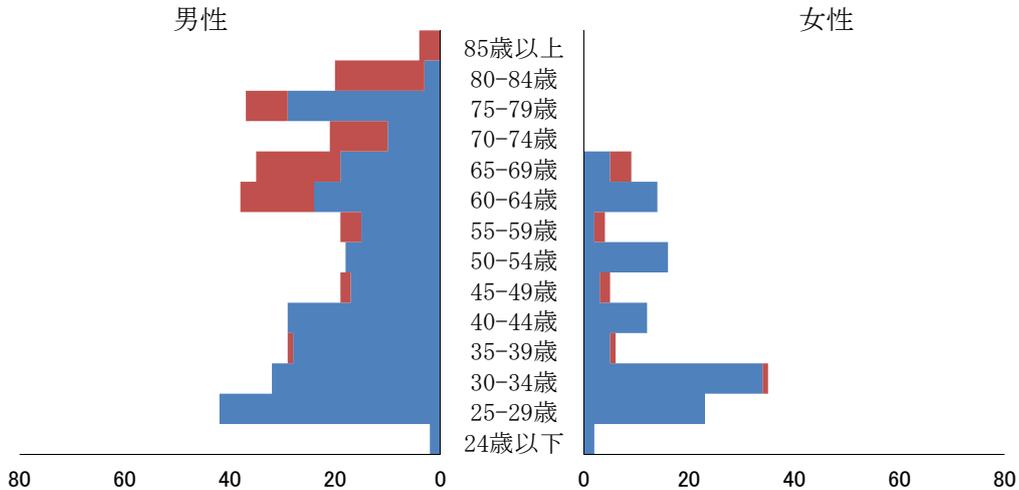
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東和医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	209,741	192,696	171,636	-38,105	-18%	-17,045	-8%	-21,060	-11%	
医療施設勤務医師数	563	553	524	-39	-7%	-10	-2%	-29	-5%	
人口10万対	268.4	287.0	305.3	36.9	14%	18.6	7%	18.3	6%	
男性医師数	457	427	361	-96	-21%	-30	-7%	-66	-15%	
人口10万対	217.9	221.6	210.3	-7.6	-3%	3.7	2%	-11.3	-5%	
女性医師数	106	127	174	68	64%	21	20%	47	37%	
人口10万対	50.5	65.9	101.4	50.8	101%	15.4	30%	35.5	54%	
病院勤務医師数	419	415	387	-32	-8%	-4	-1%	-28	-7%	
人口10万対	199.8	215.4	225.5	25.7	13%	15.6	8%	10.1	5%	
診療所勤務医師数	144	146	126	-18	-13%	2	1%	-20	-14%	
人口10万対	68.7	75.8	73.4	4.8	7%	7.1	10%	-2.4	-3%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	132	140	143	11	8%	8	6%	3	2%
	35-49歳	173	112	112	-61	-35%	-61	-35%	0	0%
	50-64歳	174	170	119	-55	-32%	-4	-2%	-51	-30%
	65歳以上	84	131	150	66	79%	47	56%	19	15%
	75歳以上(再掲)	25	47	67	42	168%	22	88%	20	43%
男性	24-34歳	95	101	77	-18	-19%	6	6%	-24	-24%
	35-49歳	140	82	83	-57	-41%	-58	-41%	1	1%
	50-64歳	150	132	82	-68	-45%	-18	-12%	-50	-38%
	65歳以上	72	112	119	47	65%	40	56%	7	6%
	75歳以上(再掲)	21	39	54	33	157%	18	86%	15	38%
女性	24-34歳	37	39	61	24	65%	2	5%	22	56%
	35-49歳	33	32	31	-2	-6%	-1	-3%	-1	-3%
	50-64歳	24	42	56	32	133%	18	75%	14	33%
	65歳以上	12	14	26	14	117%	2	17%	12	86%
	75歳以上(再掲)	4	2	4	0	0%	-2	-50%	2	100%
病院	24-34歳	131	139	142	11	8%	8	6%	3	2%
	35-49歳	140	94	94	-46	-33%	-46	-33%	0	0%
	50-64歳	115	115	79	-36	-31%	0	0%	-36	-31%
	65歳以上	33	67	72	39	118%	34	103%	5	7%
	75歳以上(再掲)	6	33	36	30	500%	27	450%	3	9%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	33	14	14	-19	-58%	-19	-58%	0	0%
	50-64歳	59	60	40	-19	-32%	1	2%	-20	-33%
	65歳以上	51	71	71	20	39%	20	39%	0	0%
	75歳以上(再掲)	19	24	36	17	89%	5	26%	12	50%
	85歳以上(再掲)	5	4	6	1	20%	-1	-20%	2	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西和医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は6,534人(-2%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は268人(69%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は190人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は72%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

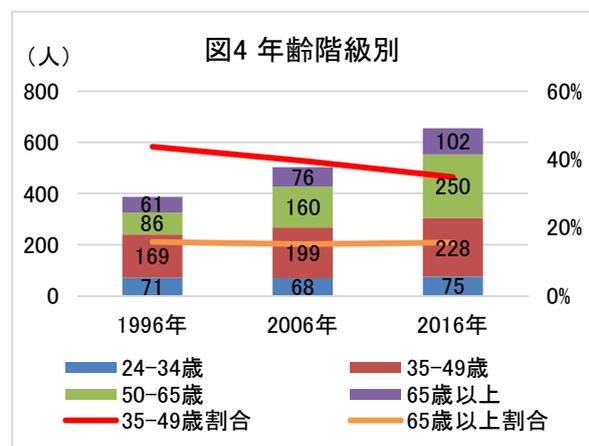
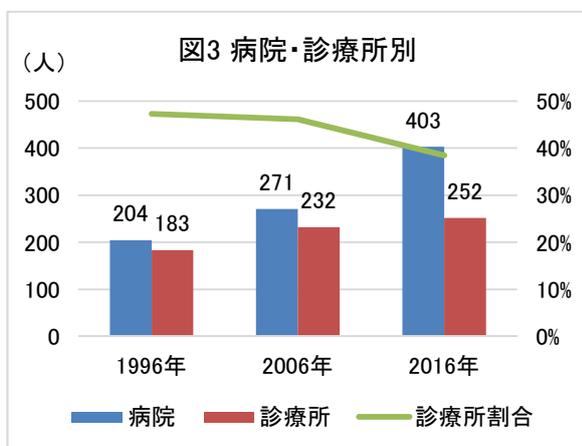
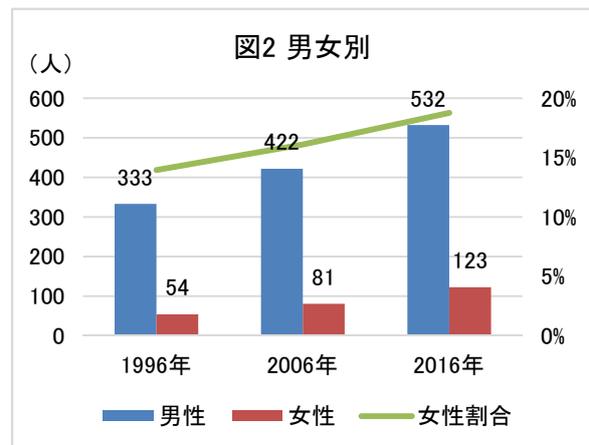
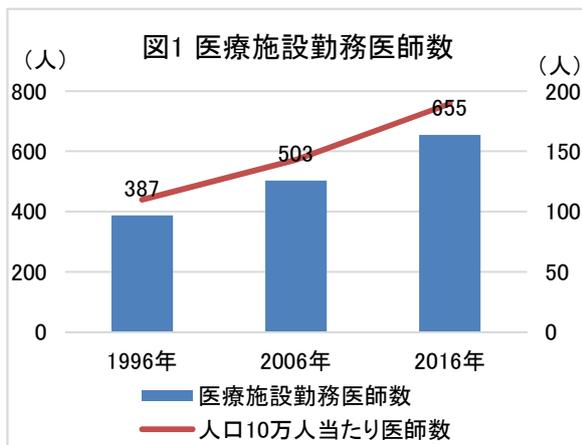
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて199人(60%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に69人(128%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は19%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて199人(98%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に69人(38%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は59人(35%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて41人(67%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年16%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

西和医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	352,037	351,929	345,503	-6,534	-2%	-108	0%	-6,426	-2%	
総医師数	395	517	676	281	71%	122	31%	159	31%	
人口10万対	112.2	146.9	195.7	83.5	74%	34.7	31%	48.8	33%	
医療施設勤務医師数	387	503	655	268	69%	116	30%	152	30%	
人口10万対	109.9	142.9	189.6	79.6	72%	33.0	30%	46.7	33%	
男性医師数	333	422	532	199	60%	89	27%	110	26%	
人口10万対	94.6	119.9	154.0	59.4	63%	25.3	27%	34.1	28%	
女性医師数	54	81	123	69	128%	27	50%	42	52%	
人口10万対	15.3	23.0	35.6	20.3	132%	7.7	50%	12.6	55%	
病院勤務医師数	204	271	403	199	98%	67	33%	132	49%	
人口10万対	57.9	77.0	116.6	58.7	101%	19.1	33%	39.6	51%	
診療所勤務医師数	183	232	252	69	38%	49	27%	20	9%	
人口10万対	52.0	65.9	72.9	21.0	40%	13.9	27%	7.0	11%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.5	50.2	52.0	3.5	7%	1.7	4%	1.8	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	71	68	75	4	6%	-3	-4%	7	10%
	35-49歳	169	199	228	59	35%	30	18%	29	15%
	50-64歳	86	160	250	164	191%	74	86%	90	56%
	65歳以上	61	76	102	41	67%	15	25%	26	34%
	75歳以上(再掲)	16	25	36	20	125%	9	56%	11	44%
男性	24-34歳	58	52	54	-4	-7%	-6	-10%	2	4%
	35-49歳	146	161	174	28	19%	15	10%	13	8%
	50-64歳	76	139	212	136	179%	63	83%	73	53%
	65歳以上	53	70	92	39	74%	17	32%	22	31%
	75歳以上(再掲)	13	24	31	18	138%	11	85%	7	29%
女性	24-34歳	13	16	21	8	62%	3	23%	5	31%
	35-49歳	23	38	54	31	135%	15	65%	16	42%
	50-64歳	10	21	38	28	280%	11	110%	17	81%
	65歳以上	8	6	10	2	25%	-2	-25%	4	67%
	75歳以上(再掲)	3	1	5	2	67%	-2	-67%	4	400%
病院	24-34歳	64	67	73	9	14%	3	5%	6	9%
	35-49歳	102	133	174	72	71%	31	30%	41	31%
	50-64歳	25	56	133	108	432%	31	124%	77	138%
	65歳以上	13	15	23	10	77%	2	15%	8	53%
	75歳以上(再掲)	1	3	6	5	500%	2	200%	3	100%
診療所	24-34歳	7	1	2	-5	-71%	-6	-86%	1	100%
	35-49歳	67	66	54	-13	-19%	-1	-1%	-12	-18%
	50-64歳	61	104	117	56	92%	43	70%	13	13%
	65歳以上	48	61	79	31	65%	13	27%	18	30%
	75歳以上(再掲)	15	22	30	15	100%	7	47%	8	36%
	85歳以上(再掲)	3	2	6	3	100%	-1	-33%	4	200%

西和医療圏

＜医師数の推移＞

西和医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児外科であり、少ない診療科は、小児科、外科(総数)、形成外科、産婦人科(総数)、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	387	109.9	41	503	142.9	42	655	189.6	44	268	69%	79.6	72%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	162	46.0	41	202	57.4	43	262	75.8	46	100	62%	29.8	65%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	25	7.1	41	25	7.1	40	31	9.0	42	6	24%	1.9	26%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	28	8.0	50	33	9.4	49	44	12.7	51	16	57%	4.8	60%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	40	11.4	40	44	12.5	42	43	12.4	41	3	8%	1.1	10%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	5	1.4	66	6	1.7	67	6		1.7	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	0.9	45	8	2.3	51	8	2.3	49	5	167%	1.5	172%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	4	1.1	37	15	4.3	47	17	4.9	47	13	325%	3.8	333%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	33	9.4	42	43	12.2	45	56	16.2	49	23	70%	6.8	73%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	4	1.1	47	4	1.2	44	4		1.2	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	8	2.3	41	15	4.3	44	19	5.5	45	11	138%	3.2	142%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	22	6.2	45	26	7.4	44	32	9.3	47	10	45%	3.0	48%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	15	4.3	42	17	4.8	43	23	6.7	48	8	53%	2.4	56%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	9	2.6	43	10	2.8	41	18	5.2	49	9	100%	2.7	104%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	16	4.5	38	17	4.8	39	26	7.5	44	10	63%	3.0	66%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.3	44	1	0.3	40	8	2.3	52	7	700%	2.0	715%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	8	2.3	47	9	2.6	46	15	4.3	48	7	88%	2.1	91%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	0.9	40	5	1.4	40	16	4.6	44	13	433%	3.8	443%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	0.9	46	4	1.2	43	1	33%	0.3	36%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				12	3.4	41	15	4.3	41	15	25%	0.9	27%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	10	2.8	46	9	2.6	45	8	2.3	41	-2	-20%	-0.5	-18%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

西和医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は50,509人(-15%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は263人(40%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は311人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は64%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

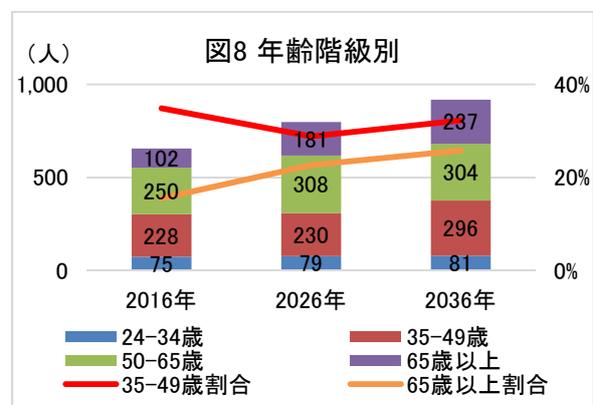
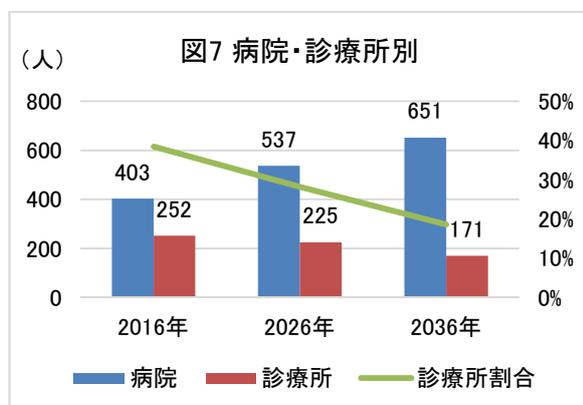
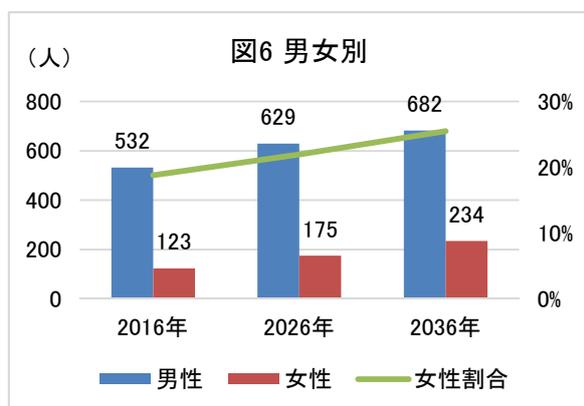
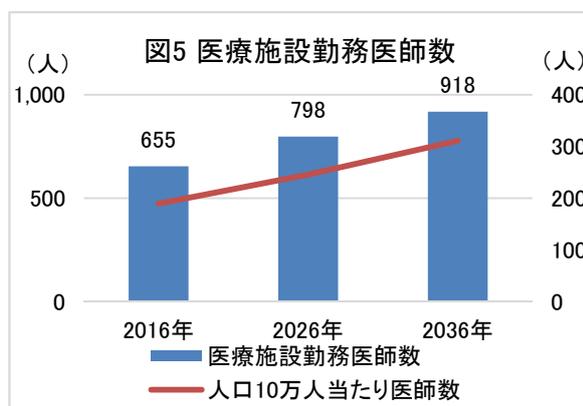
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて150人(28%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に111人(90%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は25%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて248人(62%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に81人(-32%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は19%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は68人(30%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて135人(132%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



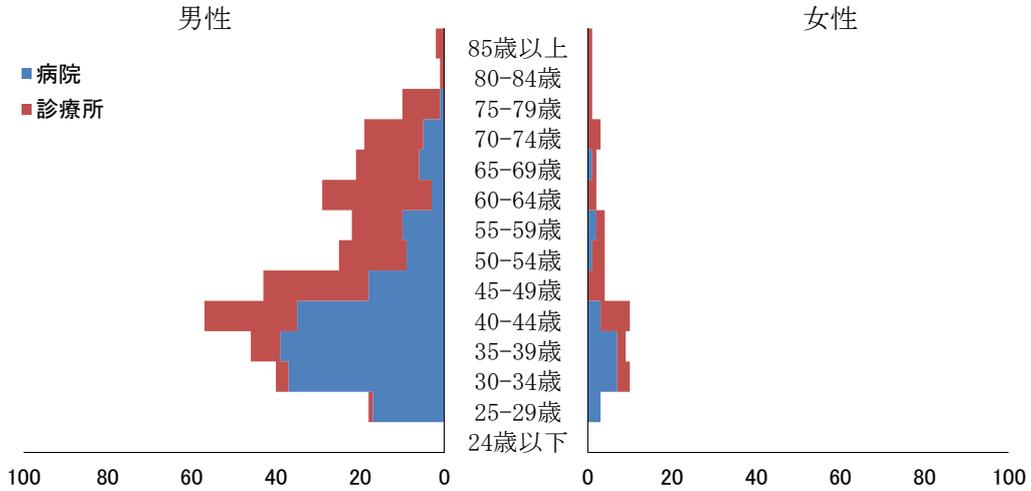
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西和医療圏

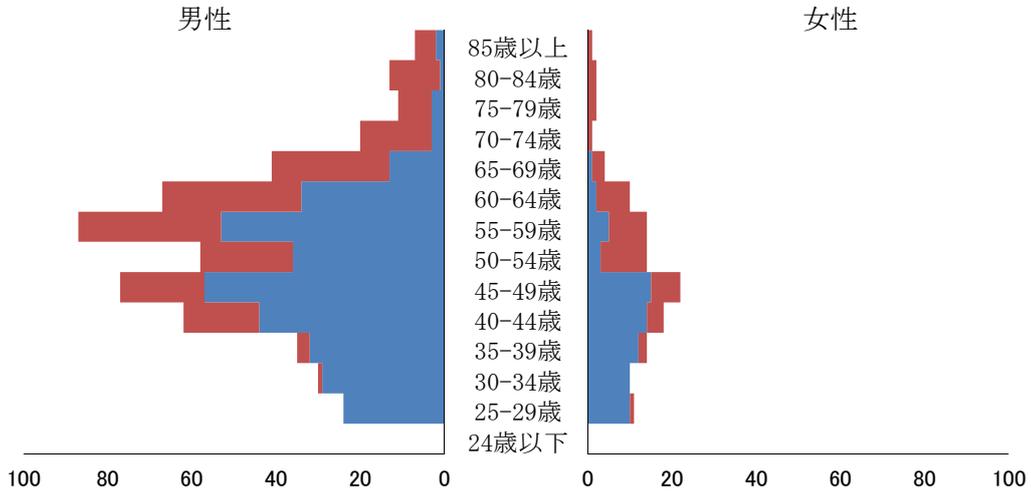
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

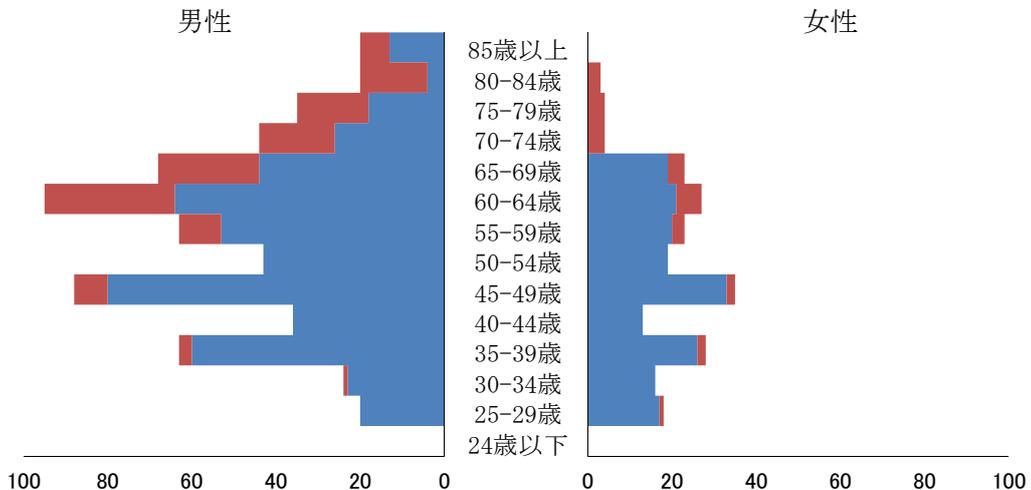
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西和医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	345,503	324,968	294,994	-50,509	-15%	-20,535	-6%	-29,974	-9%	
医療施設勤務医師数	655	798	918	263	40%	143	22%	120	15%	
人口10万対	189.6	245.6	311.2	121.6	64%	56.0	30%	65.6	27%	
男性医師数	532	629	682	150	28%	97	18%	53	8%	
人口10万対	154.0	193.6	231.2	77.2	50%	39.6	26%	37.6	19%	
女性医師数	123	175	234	111	90%	52	42%	59	34%	
人口10万対	35.6	53.9	79.3	43.7	123%	18.3	51%	25.5	47%	
病院勤務医師数	403	537	651	248	62%	134	33%	114	21%	
人口10万対	116.6	165.2	220.7	104.0	89%	48.6	42%	55.4	34%	
診療所勤務医師数	252	225	171	-81	-32%	-27	-11%	-54	-24%	
人口10万対	72.9	69.2	58.0	-15.0	-21%	-3.7	-5%	-11.3	-16%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	75	79	81	6	8%	4	5%	2	3%
	35-49歳	228	230	296	68	30%	2	1%	66	29%
	50-64歳	250	308	304	54	22%	58	23%	-4	-1%
	65歳以上	102	181	237	135	132%	79	77%	56	31%
	75歳以上(再掲)	36	48	89	53	147%	12	33%	41	85%
男性	24-34歳	54	57	44	-10	-19%	3	6%	-13	-23%
	35-49歳	174	165	206	32	18%	-9	-5%	41	25%
	50-64歳	212	241	231	19	9%	29	14%	-10	-4%
	65歳以上	92	166	201	109	118%	74	80%	35	21%
	75歳以上(再掲)	31	42	77	46	148%	11	35%	35	83%
女性	24-34歳	21	22	34	13	62%	1	5%	12	55%
	35-49歳	54	65	91	37	69%	11	20%	26	40%
	50-64歳	38	69	74	36	95%	31	82%	5	7%
	65歳以上	10	19	35	25	250%	9	90%	16	84%
	75歳以上(再掲)	5	9	17	12	240%	4	80%	8	89%
病院	24-34歳	73	77	79	6	8%	4	5%	2	3%
	35-49歳	174	190	248	74	43%	16	9%	58	31%
	50-64歳	133	200	216	83	62%	67	50%	16	8%
	65歳以上	23	70	108	85	370%	47	204%	38	54%
	75歳以上(再掲)	6	11	28	22	367%	5	83%	17	155%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	54	15	15	-39	-72%	-39	-72%	0	0%
	50-64歳	117	104	48	-69	-59%	-13	-11%	-56	-54%
	65歳以上	79	104	106	27	34%	25	32%	2	2%
	75歳以上(再掲)	30	38	52	22	73%	8	27%	14	37%
	85歳以上(再掲)	6	8	11	5	83%	2	33%	3	38%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中和医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は8,138人(2%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は254人(32%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は276人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

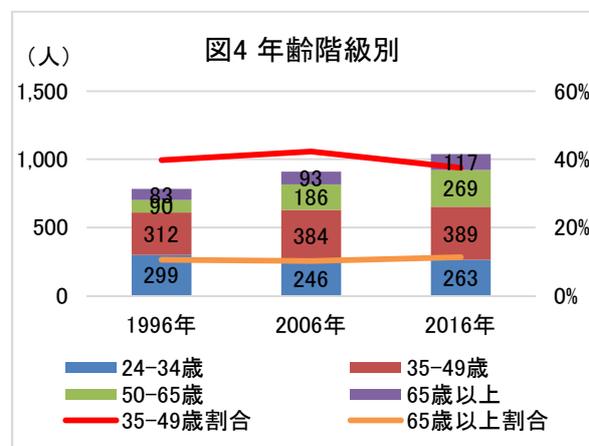
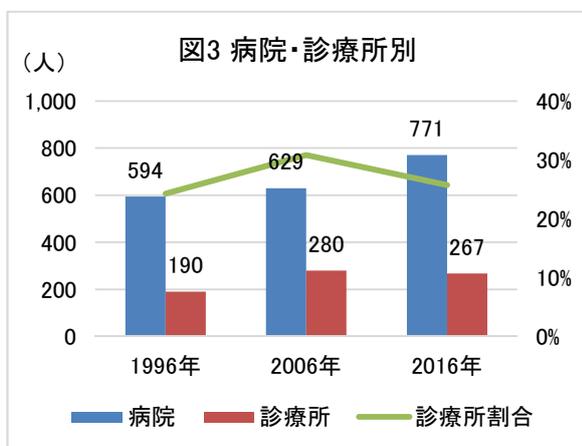
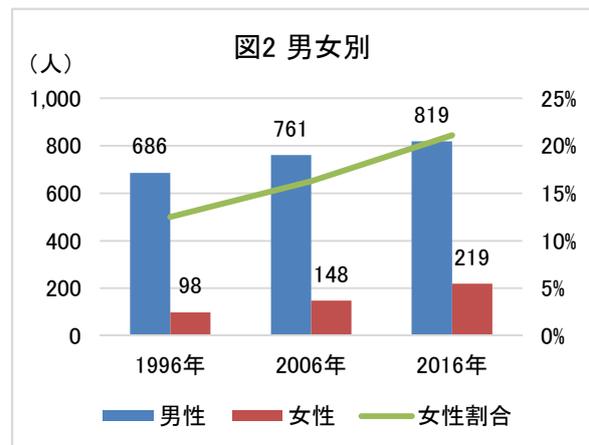
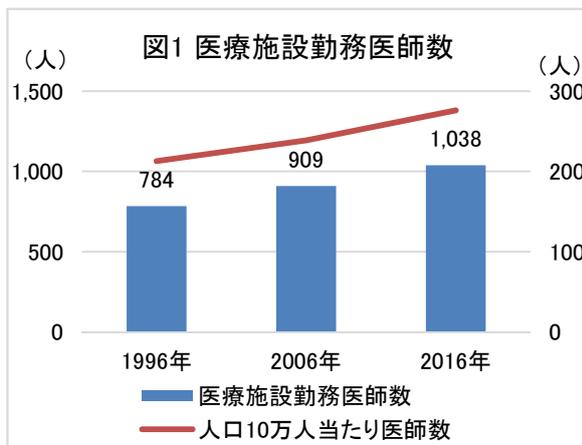
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて133人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に121人(123%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて177人(30%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に77人(41%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は26%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は77人(25%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて34人(41%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年11%、2016年11%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

中和医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	368,059	380,851	376,197	8,138	2%	12,792	3%	-4,654	-1%	
総医師数	800	946	1,090	290	36%	146	18%	144	15%	
人口10万対	217.4	248.4	289.7	72.4	33%	31.0	14%	41.4	17%	
医療施設勤務医師数	784	909	1,038	254	32%	125	16%	129	14%	
人口10万対	213.0	238.7	275.9	62.9	30%	25.7	12%	37.2	16%	
男性医師数	686	761	819	133	19%	75	11%	58	8%	
人口10万対	186.4	199.8	217.7	31.3	17%	13.4	7%	17.9	9%	
女性医師数	98	148	219	121	123%	50	51%	71	48%	
人口10万対	26.6	38.9	58.2	31.6	119%	12.2	46%	19.4	50%	
病院勤務医師数	594	629	771	177	30%	35	6%	142	23%	
人口10万対	161.4	165.2	204.9	43.6	27%	3.8	2%	39.8	24%	
診療所勤務医師数	190	280	267	77	41%	90	47%	-13	-5%	
人口10万対	51.6	73.5	71.0	19.4	37%	21.9	42%	-2.5	-3%	
医療施設勤務医 平均年齢	42.0	45.3	46.2	4.2	10%	3.3	8%	1.0	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	299	246	263	-36	-12%	-53	-18%	17	7%
	35-49歳	312	384	389	77	25%	72	23%	5	1%
	50-64歳	90	186	269	179	199%	96	107%	83	45%
	65歳以上	83	93	117	34	41%	10	12%	24	26%
	75歳以上(再掲)	17	44	43	26	153%	27	159%	-1	-2%
男性	24-34歳	242	171	169	-73	-30%	-71	-29%	-2	-1%
	35-49歳	285	340	308	23	8%	55	19%	-32	-9%
	50-64歳	83	165	236	153	184%	82	99%	71	43%
	65歳以上	76	85	106	30	39%	9	12%	21	25%
	75歳以上(再掲)	14	39	38	24	171%	25	179%	-1	-3%
女性	24-34歳	57	75	94	37	65%	18	32%	19	25%
	35-49歳	27	44	81	54	200%	17	63%	37	84%
	50-64歳	7	21	33	26	371%	14	200%	12	57%
	65歳以上	7	8	11	4	57%	1	14%	3	38%
	75歳以上(再掲)	3	5	5	2	67%	2	67%	0	0%
病院	24-34歳	294	237	262	-32	-11%	-57	-19%	25	11%
	35-49歳	240	290	340	100	42%	50	21%	50	17%
	50-64歳	45	88	140	95	211%	43	96%	52	59%
	65歳以上	15	14	29	14	93%	-1	-7%	15	107%
	75歳以上(再掲)	4	4	9	5	125%	0	0%	5	125%
診療所	24-34歳	5	9	1	-4	-80%	4	80%	-8	-89%
	35-49歳	72	94	49	-23	-32%	22	31%	-45	-48%
	50-64歳	45	98	129	84	187%	53	118%	31	32%
	65歳以上	68	79	88	20	29%	11	16%	9	11%
	75歳以上(再掲)	13	40	34	21	162%	27	208%	-6	-15%
	85歳以上(再掲)	3	6	9	6	200%	3	100%	3	50%

中和医療圏

＜医師数の推移＞

中和医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、心臓血管外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	784	213.0	54	909	238.7	54	1,038	275.9	54	254	32%	62.9	30%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	289	78.5	51	343	90.1	54	316	84.0	48	27	9%	5.5	7%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	45	12.2	53	42	11.0	49	51	13.6	50	6	13%	1.3	11%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	31	8.4	51	48	12.6	56	57	15.2	55	26	84%	6.7	80%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	78	21.2	50	64	16.8	48	74	19.7	51	-4	-5%	-1.5	-7%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	2	0.5	50	3	0.8	53	3		0.8	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	16	4.3	69	11	2.9	55	10	2.7	51	-6	-38%	-1.7	-39%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	27	7.3	61	26	6.8	58	27	7.2	55	0	0%	-0.2	-2%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	63	17.1	58	72	18.9	59	77	20.5	57	14	22%	3.4	20%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	3	0.8	48	8	2.1	54	5	1.3	45	2	67%	0.5	63%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	24	6.5	53	30	7.9	55	38	10.1	58	14	58%	3.6	55%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	29	7.9	48	39	10.2	51	41	10.9	51	12	41%	3.0	38%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	28	7.6	52	32	8.4	54	40	10.6	61	12	43%	3.0	40%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	23	6.2	59	26	6.8	59	27	7.2	56	4	17%	0.9	15%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	38	10.3	51	32	8.4	48	44	11.7	53	6	16%	1.4	13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.3	44	4	1.1	47	15	4.0	63	14	1400%	3.7	1368%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	33	9.0	68	25	6.6	59	39	10.4	64	6	18%	1.4	16%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	26	7.1	59	37	9.7	64	39	10.4	57	13	50%	3.3	47%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				15	3.9	69	15	4.0	57	0	0%	0.0	1%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				32	8.4	47	102	27.1	65	102	219%	18.7	223%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	30	8.2	58	21	5.5	51	18	4.8	46	-12	-40%	-3.4	-41%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

中和医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は38,707人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は269人(26%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は387人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

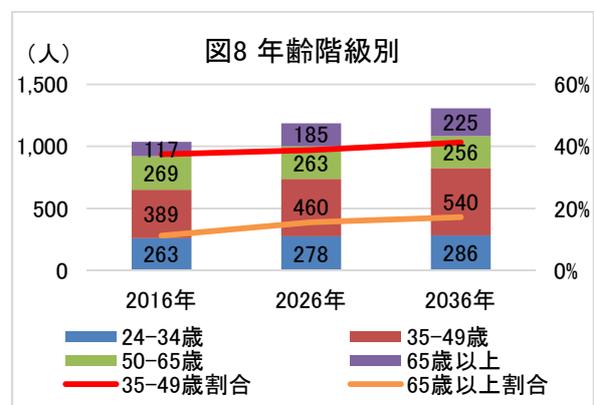
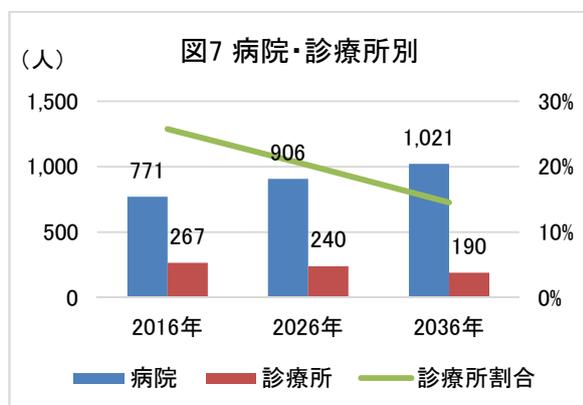
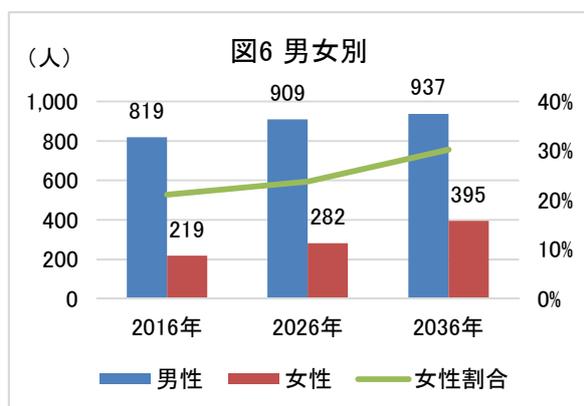
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて118人(14%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に176人(80%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は30%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて250人(32%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に77人(-29%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は15%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は151人(39%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて108人(92%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年11%、2036年17%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



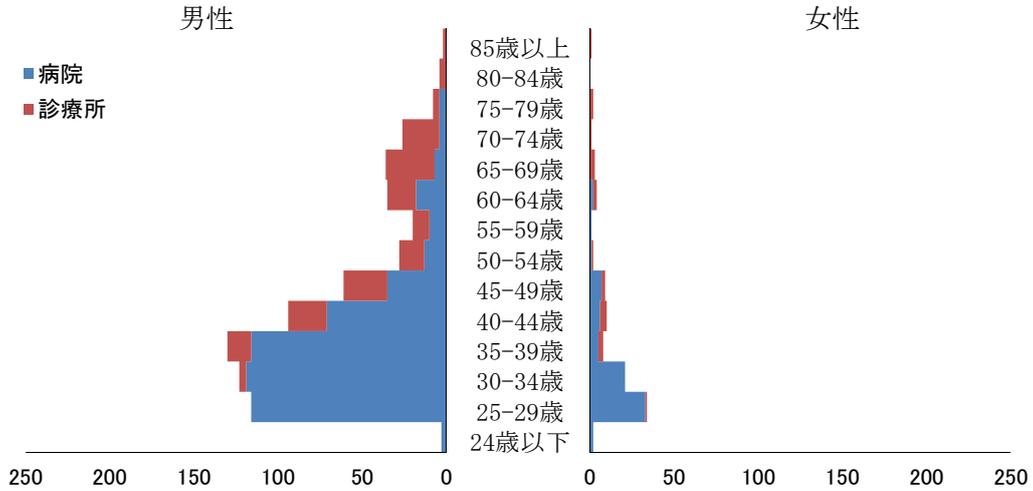
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中和医療圏

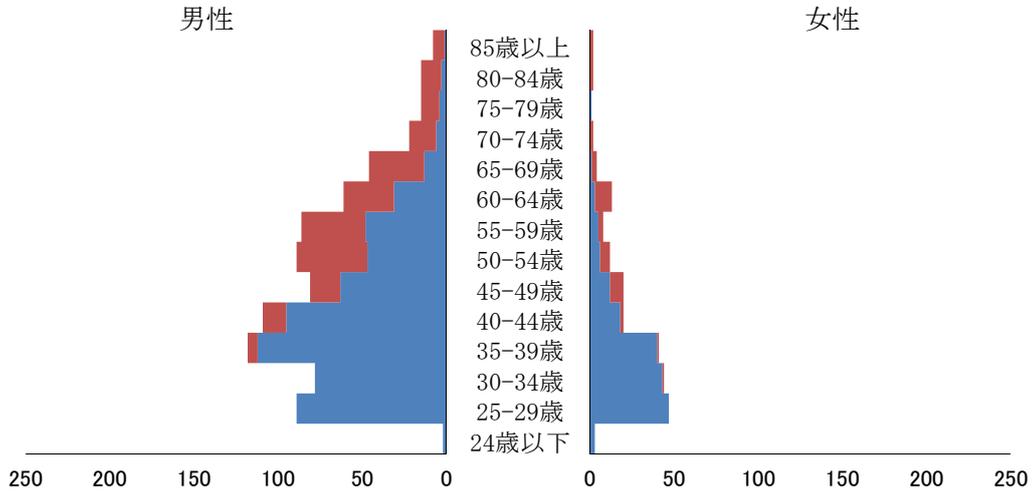
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

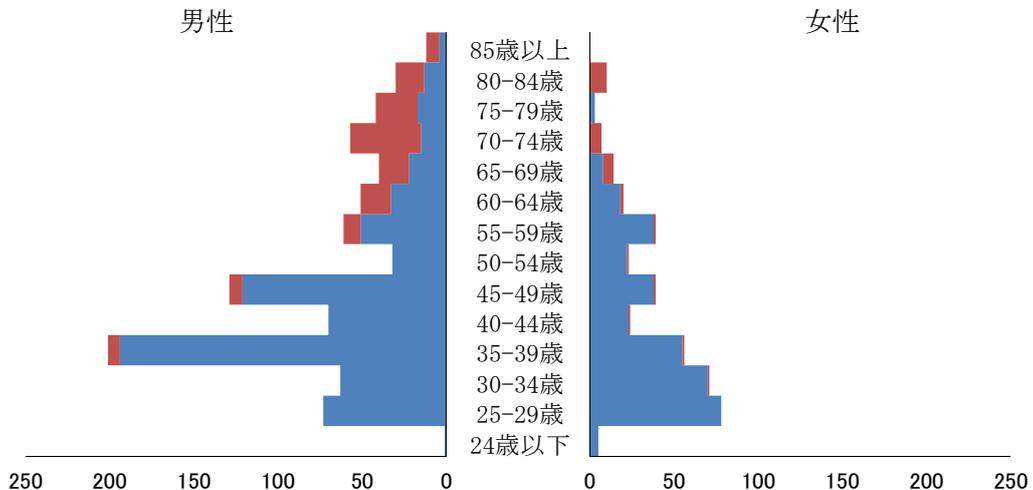
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

中和医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	376,197	362,457	337,490	-38,707	-10%	-13,740	-4%	-24,967	-7%	
医療施設勤務医師数	1,038	1,186	1,307	269	26%	148	14%	121	10%	
人口10万対	275.9	327.2	387.3	111.4	40%	51.3	19%	60.1	18%	
男性医師数	819	909	937	118	14%	90	11%	28	3%	
人口10万対	217.7	250.8	277.6	59.9	28%	33.1	15%	26.8	11%	
女性医師数	219	282	395	176	80%	63	29%	113	40%	
人口10万対	58.2	77.8	117.0	58.8	101%	19.6	34%	39.2	50%	
病院勤務医師数	771	906	1,021	250	32%	135	18%	115	13%	
人口10万対	204.9	250.0	302.5	97.6	48%	45.0	22%	52.6	21%	
診療所勤務医師数	267	240	190	-77	-29%	-27	-10%	-50	-21%	
人口10万対	71.0	66.2	56.3	-14.7	-21%	-4.8	-7%	-9.9	-15%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	263	278	286	23	9%	15	6%	8	3%
	35-49歳	389	460	540	151	39%	71	18%	80	17%
	50-64歳	269	263	256	-13	-5%	-6	-2%	-7	-3%
	65歳以上	117	185	225	108	92%	68	58%	40	22%
	75歳以上(再掲)	43	61	99	56	130%	18	42%	38	62%
男性	24-34歳	169	179	137	-32	-19%	10	6%	-42	-23%
	35-49歳	308	352	423	115	37%	44	14%	71	20%
	50-64歳	236	214	187	-49	-21%	-22	-9%	-27	-13%
	65歳以上	106	164	190	84	79%	58	55%	26	16%
	75歳以上(再掲)	38	54	85	47	124%	16	42%	31	57%
女性	24-34歳	94	99	153	59	63%	5	5%	54	55%
	35-49歳	81	111	126	45	56%	30	37%	15	14%
	50-64歳	33	51	77	44	133%	18	55%	26	51%
	65歳以上	11	21	39	28	255%	10	91%	18	86%
	75歳以上(再掲)	5	8	16	11	220%	3	60%	8	100%
病院	24-34歳	262	277	285	23	9%	15	6%	8	3%
	35-49歳	340	422	492	152	45%	82	24%	70	17%
	50-64歳	140	149	164	24	17%	9	6%	15	10%
	65歳以上	29	58	80	51	176%	29	100%	22	38%
	75歳以上(再掲)	9	18	38	29	322%	9	100%	20	111%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	49	18	19	-30	-61%	-31	-63%	1	6%
	50-64歳	129	97	32	-97	-75%	-32	-25%	-65	-67%
	65歳以上	88	124	138	50	57%	36	41%	14	11%
	75歳以上(再掲)	34	45	62	28	82%	11	32%	17	38%
	85歳以上(再掲)	9	8	10	1	11%	-1	-11%	2	25%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南和医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は28,541人(-28%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は30人(-20%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は168人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は12%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

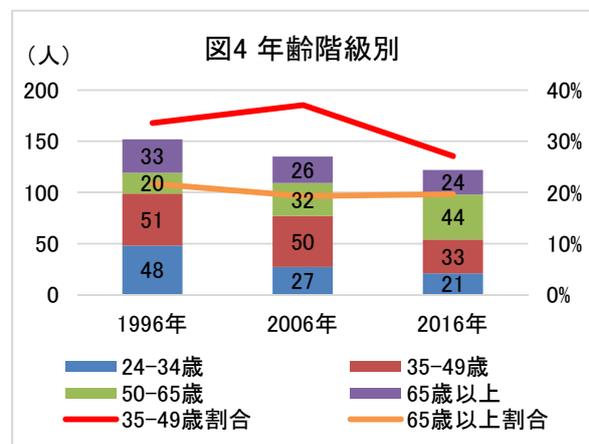
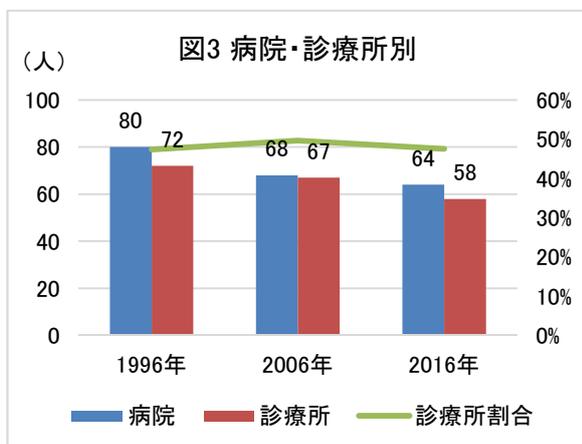
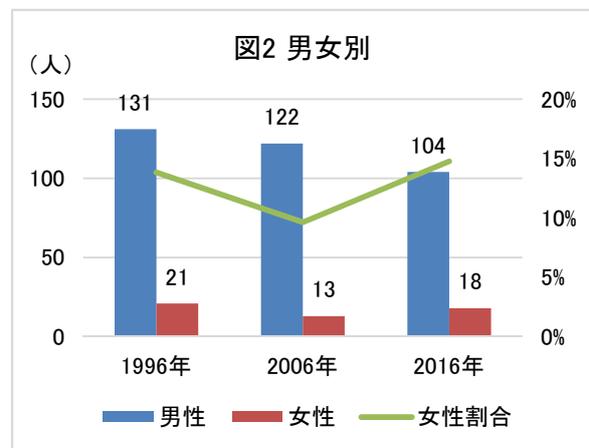
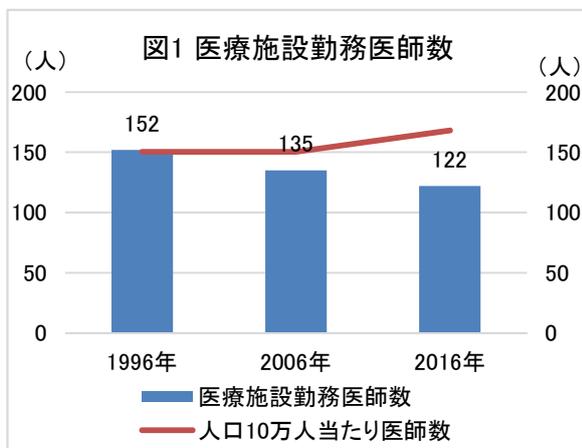
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて27人(-21%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に3人(-14%)減り、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて16人(-20%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に14人(-19%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は48%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は18人(-35%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて9人(-27%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年22%、2016年20%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

南和医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	101,106	89,842	72,565	-28,541	-28%	-11,264	-11%	-17,277	-19%	
総医師数	158	141	126	-32	-20%	-17	-11%	-15	-11%	
人口10万対	156.3	156.9	173.6	17.4	11%	0.7	0%	16.7	11%	
医療施設勤務医師数	152	135	122	-30	-20%	-17	-11%	-13	-10%	
人口10万対	150.3	150.3	168.1	17.8	12%	-0.1	0%	17.9	12%	
男性医師数	131	122	104	-27	-21%	-9	-7%	-18	-15%	
人口10万対	129.6	135.8	143.3	13.8	11%	6.2	5%	7.5	6%	
女性医師数	21	13	18	-3	-14%	-8	-38%	5	38%	
人口10万対	20.8	14.5	24.8	4.0	19%	-6.3	-30%	10.3	71%	
病院勤務医師数	80	68	64	-16	-20%	-12	-15%	-4	-6%	
人口10万対	79.1	75.7	88.2	9.1	11%	-3.4	-4%	12.5	17%	
診療所勤務医師数	72	67	58	-14	-19%	-5	-7%	-9	-13%	
人口10万対	71.2	74.6	79.9	8.7	12%	3.4	5%	5.4	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.5	50.4	52.2	4.7	10%	2.9	6%	1.8	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	48	27	21	-27	-56%	-21	-44%	-6	-22%
	35-49歳	51	50	33	-18	-35%	-1	-2%	-17	-34%
	50-64歳	20	32	44	24	120%	12	60%	12	38%
	65歳以上	33	26	24	-9	-27%	-7	-21%	-2	-8%
	75歳以上(再掲)	10	17	9	-1	-10%	7	70%	-8	-47%
男性	24-34歳	34	24	15	-19	-56%	-10	-29%	-9	-38%
	35-49歳	47	44	29	-18	-38%	-3	-6%	-15	-34%
	50-64歳	20	30	37	17	85%	10	50%	7	23%
	65歳以上	30	24	23	-7	-23%	-6	-20%	-1	-4%
	75歳以上(再掲)	9	15	9	0	0%	6	67%	-6	-40%
女性	24-34歳	14	3	6	-8	-57%	-11	-79%	3	100%
	35-49歳	4	6	4	0	0%	2	50%	-2	-33%
	50-64歳	0	2	7	7		2		5	250%
	65歳以上	3	2	1	-2	-67%	-1	-33%	-1	-50%
	75歳以上(再掲)	1	2	0	-1	-100%	1	100%	-2	-100%
病院	24-34歳	38	20	15	-23	-61%	-18	-47%	-5	-25%
	35-49歳	35	31	27	-8	-23%	-4	-11%	-4	-13%
	50-64歳	6	14	18	12	200%	8	133%	4	29%
	65歳以上	1	3	4	3	300%	2	200%	1	33%
	75歳以上(再掲)	0	2	1	1		2		-1	-50%
診療所	24-34歳	10	7	6	-4	-40%	-3	-30%	-1	-14%
	35-49歳	16	19	6	-10	-63%	3	19%	-13	-68%
	50-64歳	14	18	26	12	86%	4	29%	8	44%
	65歳以上	32	23	20	-12	-38%	-9	-28%	-3	-13%
	75歳以上(再掲)	10	15	8	-2	-20%	5	50%	-7	-47%
	85歳以上(再掲)	5	2	5	0	0%	-3	-60%	3	150%

南和医療圏

＜医師数の推移＞

南和医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、精神科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科はない。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	152	150.3	46	135	150.3	43	122	168.1	42	-30	-20%	17.8	12%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	70	69.2	48	75	83.5	52	76	104.7	55	6	9%	35.5	51%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	8	7.9	43	5	5.6	37	3	4.1	33	-5	-63%	-3.8	-48%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	4	4.0	40	1	1.1	31	0	0.0	27	-4	-100%	-4.0	-100%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	10	9.9	38	8	8.9	37	5	6.9	34	-5	-50%	-3.0	-30%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0.0	0.0	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	7.9	64	4	4.5	48	3	4.1	44	-5	-63%	-3.8	-48%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	13	12.9	50	18	20.0	61	11	15.2	47	-2	-15%	2.3	18%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	1	1.1	47	0	0.0	37	0	0.0	0.0	0.0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	2	2.0	40	2	2.2	38	2	2.8	38	0	0%	0.8	39%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	8.9	50	6	6.7	43	5	6.9	42	-4	-44%	-2.0	-23%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	4	4.0	41	3	3.3	39	1	1.4	31	-3	-75%	-2.6	-65%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	3.0	45	3	3.3	44	4	5.5	50	1	33%	2.5	86%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	6	5.9	41	4	4.5	38	3	4.1	37	-3	-50%	-1.8	-30%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	1	1.4	46	1	1.4	1.4	1.4
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	3.0	49	1	1.1	41	2	2.8	43	-1	-33%	-0.2	-7%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	3.0	47	1	1.1	39	3	4.1	43	0	0%	1.2	39%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	2	2.8	51	2	2.8	2.8	2.8
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0	0.0	0.0	0.0
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	9	8.9	60	3	3.3	46	1	1.4	40	-8	-89%	-7.5	-85%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

南和医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は21,514人(-30%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は11人(-9%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は217人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

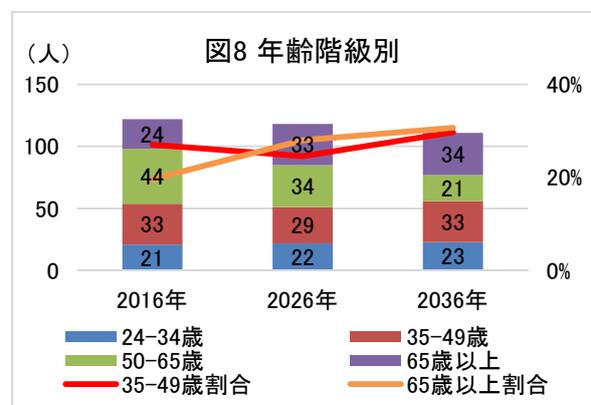
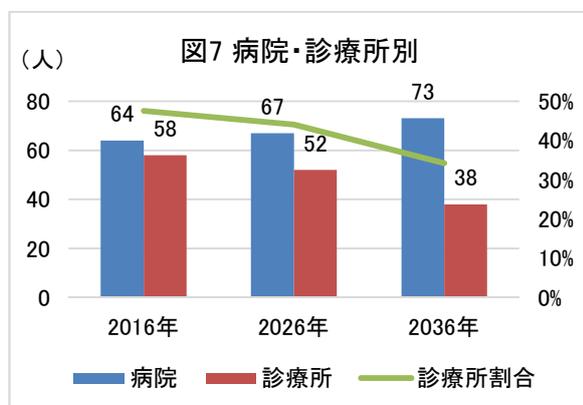
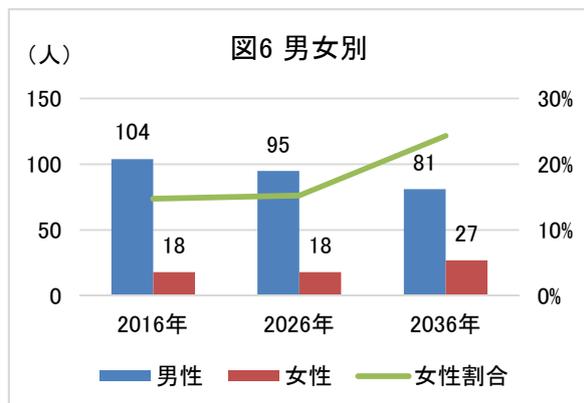
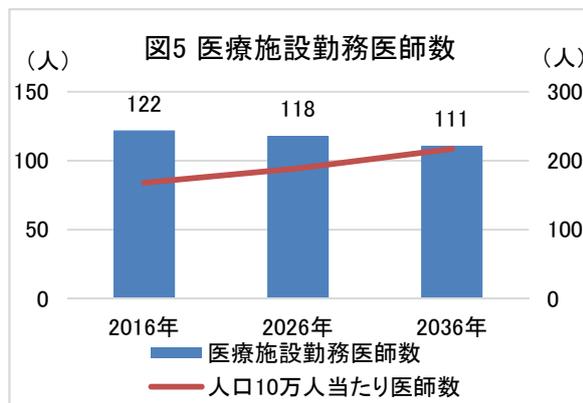
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて23人(-22%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に9人(50%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は24%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて9人(14%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に20人(-34%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は34%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は増減がなく、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて10人(42%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年31%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南和医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	72,565	62,434	51,051	-21,514	-30%	-10,131	-14%	-11,383	-18%	
医療施設勤務医師数	122	118	111	-11	-9%	-4	-3%	-7	-6%	
人口10万対	168.1	189.0	217.4	49.3	29%	20.9	12%	28.4	15%	
男性医師数	104	95	81	-23	-22%	-9	-9%	-14	-15%	
人口10万対	143.3	152.2	158.7	15.3	11%	8.8	6%	6.5	4%	
女性医師数	18	18	27	9	50%	0	0%	9	50%	
人口10万対	24.8	28.8	52.9	28.1	113%	4.0	16%	24.1	83%	
病院勤務医師数	64	67	73	9	14%	3	5%	6	9%	
人口10万対	88.2	107.3	143.0	54.8	62%	19.1	22%	35.7	33%	
診療所勤務医師数	58	52	38	-20	-34%	-6	-10%	-14	-27%	
人口10万対	79.9	83.3	74.4	-5.5	-7%	3.4	4%	-8.9	-11%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	21	22	23	2	10%	1	5%	1	5%
	35-49歳	33	29	33	0	0%	-4	-12%	4	14%
	50-64歳	44	34	21	-23	-52%	-10	-23%	-13	-38%
	65歳以上	24	33	34	10	42%	9	38%	1	3%
	75歳以上(再掲)	9	11	13	4	44%	2	22%	2	18%
男性	24-34歳	15	15	12	-3	-20%	0	0%	-3	-20%
	35-49歳	29	22	23	-6	-21%	-7	-24%	1	5%
	50-64歳	37	26	17	-20	-54%	-11	-30%	-9	-35%
	65歳以上	23	32	29	6	26%	9	39%	-3	-9%
	75歳以上(再掲)	9	10	13	4	44%	1	11%	3	30%
女性	24-34歳	6	6	10	4	67%	0	0%	4	67%
	35-49歳	4	6	8	4	100%	2	50%	2	33%
	50-64歳	7	5	7	0	0%	-2	-29%	2	40%
	65歳以上	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	15	15	16	1	7%	0	0%	1	7%
	35-49歳	27	28	35	8	30%	1	4%	7	25%
	50-64歳	18	17	13	-5	-28%	-1	-6%	-4	-24%
	65歳以上	4	7	9	5	125%	3	75%	2	29%
	75歳以上(再掲)	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%
診療所	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	6	3	3	-3	-50%	-3	-50%	0	0%
	50-64歳	26	17	4	-22	-85%	-9	-35%	-13	-76%
	65歳以上	20	26	25	5	25%	6	30%	-1	-4%
	75歳以上(再掲)	8	9	10	2	25%	1	13%	1	11%
	85歳以上(再掲)	5	3	3	-2	-40%	-2	-40%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)